

PERFORMING

DESIGN

**HUMAN
DEVELOPMENT
EDUCATION**

**名古屋芸術大学
後援会報**

VOL.75 2023.9.30

LIBERAL ARTS

ART

MUSIC

CONTENTS

■ 目次	1
■ 会長ご挨拶	2
■ 2023 年度後援会定期総会のご報告 / 役員・理事	3
■ 2022 年度後援会事業報告・2023 年度後援会事業計画	4
■ 2022 年度後援会収支計算書	5
■ 2023 年度後援会予算書	7
■ 【特集 1】学生支援(食料品・生理用品の配布)	9
■ 【特集 2-1】理事研修「名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団」第 11 回定期演奏会の鑑賞 【特集 2-2】「交換留学生作品展 PARTAGE」への出席	10
■ 【特集 3】キャリアセンターからのメッセージ	11
■ 2022 年度進路状況	13
■ 2023 年度就職対策・キャリア支援行事予定表	14
■ 学務部報告	17
■ 2023 年度学生数	18
■ 2023 年度コンサートガイド	19
■ アート&デザインセンター展覧会スケジュール	20
■ クラブ・同好会紹介	21
■ トピックス・ピックアップ	23
■ 「名古屋芸大サポーターズクラブ」が始まりました!	30
■ 親の想い	31
■ 子の想い	32
■ 後援会入門	33
■ 名芸大入門	34
■ 後援会 全員集合	35
■ 名古屋芸術大学後援会会則	36
■ 「壁の華」・「せせらぎ合唱団」	37
■ 後援会賛助会員紹介 / 編集後記	38

【表紙説明】 芸術学部 芸術学科 デザイン領域 ヴィジュアルデザインコース 鈴木 雅也
ペンで描いたテキストチャーが、名古屋芸術大学のこれまでの積み重ねと
多様な工房を持つ大学の学びの特徴を表現しております。

会長ご挨拶



名古屋芸術大学後援会
会長 恒川 和久

平素より、名古屋芸術大学後援会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。2023年度会長に就任しました恒川和久と申します。

名古屋芸術大学後援会は、1970年に発足した学生の保護者からなる会であり、本年で53年目を迎えます。このように歴史と伝統ある後援会の会長に就くことで、その職責の重さに身の引き締まる思いであるとともに不安もありますが、皆様のご協力を得て、職務を全うしていく所存です。

後援会の主な事業は、支援事業、研修事業、広報事業です。2020年度から約3年間に及んだ新型コロナウイルス感染症によるさまざまな制限により、後援会の活動のみならず、学生の授業、大学行事は大きな影響を受けました。対面による活動が大きく制限され、後援会行事のいくつかは中止や開催方法の変更を余儀な

くされました。2021年度はコロナ禍での活動として「チア・プロジェクト」に代表される学生支援が企画・実践され、2022年度に引き継がれています。このようにコロナ禍でも、知恵と創意工夫により、精力的に活動されてきた諸先輩に感謝を申し上げますとともに、この活動を今後も引き継いでまいります。

2023年5月に、新型コロナウイルスは、感染症法上の取り扱いが、2類から5類に引き下げられたこともあり、本年度はポストコロナでの活動になります。引き続き、学生のより充実した学園生活のために、学生支援活動を継続するとともに、大学の各種活動への助成、後援会報の発行を今後も継続していくとともに、後援会の発展に尽力していく所存です。

後援会の活動は大学について詳しく知る機会に溢れていますので、是非活動にご参加ください。また、後援会活動を通して、名古屋芸術大学のブランド価値を高めていきましょう。

私も皆さまと同じく、子どもを名古屋芸術大学に通わせる親の一人であり、時に子どもの成長に喜びを感じ、時に子どもの将来に不安を感じております。名古屋芸術大学に通うすべての子どもの応援団として、後援会の皆様、大学関係者の方々と連携して、学生に寄り添うとともに、大学と保護者の架け橋となっていきたいと思っております。多くの方々のご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

2023 年度 後援会定期総会のご報告

日頃は、後援会活動に格別なるご高配を賜りありがとうございます。
さて、2023 年度名古屋芸術大学後援会定期総会は、2022 年度に続き対面にて実施させていただくことができました。多くの会員の皆様のご出席を賜り、盛会のうちに終えることができました。改めて御礼申し上げます。
つきましては、各議案の審査結果を下記の通りご報告申し上げます。



日 時 : 2023 年 5 月 21 日 (日) 10:00 ~ 11:00
会 場 : 名古屋芸術大学 東キャンパス 1 号館 アッセンブリホール
会員数 : 2,417 人
出席者 : 95 人
委任状 : 530 人

審議結果

各議案の表決は名古屋芸術大学後援会会則第 11 条に基づき、「総会出席会員で成立し、議事は出席会員及び出席者に委任した過半数をもって議決する。」ことを原則とします。

第 1 号議案 2022 年度事業報告について

渡邊後援会会長から 2022 年度事業報告について別紙資料に基づき説明があり、原案どおり承認された。

第 2 号議案 2022 年度収支報告及び監査報告について

石黒副会長(会計担当)から 2022 年度の収支報告について別紙資料に基づき説明があった。
恒川会計監査から 2022 年度経費を監査したところ、金銭の収支及び証拠書類など正確で財務状況も適正であることが報告され、原案どおり承認された。

第 3 号議案 2023 年度役員改選(案)について

渡邊後援会会長から 2023 年度役員改選(案)について別紙資料に基づき提案説明があり、原案どおり承認された。

第 4 号議案 2023 年度事業計画(案)について

杉山事業委員長から 2023 年度事業計画(案)について別紙資料に基づき提案説明があり、原案通り承認された。

第 5 号議案 2023 年度予算(案)について

恒川後援会会長から 2023 年度予算(案)について別紙資料に基づき提案説明があり、原案どおり承認された。

2023 年度 名古屋芸術大学後援会 役員・理事

役員	氏名	所属
会 長	恒川 和久	音楽 3
副会長(総務委員長)	丹羽 里美	芸術教養 4
副会長(事業委員長)	杉山 美鈴	美術 4
副会長(広報委員長)	木俣 清子	音楽 2
副会長(会計)	浦野 直行	音楽 4
会 計 監 査	柳沼 章子	美術 4
会 計 監 査	高木 敏光	美術 2
書 記	稲垣 幸	音楽 4
会 計	加藤 聖子	音楽 4
監 事	渡邊 綱夫	美術卒

理事	氏名	所属
理事(総務副委員長)	服部 彩	人間発達 4
理事(事業副委員長)	カフェルふみ子	美術 2
理事(広報副委員長)	村瀬 裕子	デザイン 2
理 事 (総 務)	石川 陽子	美術研究科 2
理 事 (総 務)	松久美奈子	美術 2
理 事 (総 務)	伊藤 美佳	デザイン 1
理 事 (事 業)	田原文子	デザイン 3
理 事 (事 業)	鬼塚 朋代	音楽 1
理 事 (事 業)	杉田 敦	デザイン 1
理 事 (事 業)	三浦 容子	美術 1
理 事 (事 業)	山中 和子	音楽 1
理 事 (広 報)	濱口 麻祐子	音楽 4
理 事 (広 報)	大橋 美佳	舞台芸術 3
理 事 (広 報)	中野 美樹	音楽 2
理 事 (広 報)	立石 恵美	音楽 1
理 事 (広 報)	西脇 綾子	デザイン 1

2022年度 名古屋芸術大学後援会 事業報告

月 日	事業内容	開催場所
5月22日(日)	2022年度後援会定期総会／定期総会事前打合せ	東キャンパス
6月上旬	法人より委託徴収金（後援会費）振替 前期分	
7月下旬	後援会より補助金一括交付	
6月18日(土)	第1回理事会	東キャンパス
6月24日(金)	第1回学生支援 食料品の配布	東西キャンパス
7月16日(土)	第2回理事会	東キャンパス
7月21日(木)	第2回学生支援 生理用品の配布	東西キャンパス
8月27日(土)	臨時理事会	東キャンパス オンライン併用
9月15日(木)	第1回理事研修	名古屋 しらかわホール
9月30日(金)	後援会報第73号発行	
10月1日(土)	2022年度後援会一日研修	静岡方面
11月12日(土)	第3回理事会 ローターアクトクラブとのコラボ企画（食料品等配布）	西キャンパス
12月9日(金)	第3回学生支援 食料品・生理用品の配布	東西キャンパス
12月中旬	法人より委託徴収金（後援会費）振替 後期分	
1月14日(土)	第4回理事会	名古屋市内
2月18日(土)	第5回理事会	東キャンパス
2月24日(金)	第3回後援会賞授与式／卒展優秀賞・ブライトン大学賞表彰式（会長等）	
3月6日(月)	後援会室開室式	東キャンパス
3月31日(金)	後援会報第74号発行	
4月15日(土)	2021年度会計監査／第6回理事会	東キャンパス
備考	以上の他にも、公開講座補助事業、就職活動補助事業、国際交流補助事業を実施しました。	

2023年度 名古屋芸術大学後援会 事業計画

月 日	事業内容	開催場所
5月21日(日)	2023年度後援会定期総会	東キャンパス
6月上旬	法人より委託徴収金（後援会費）振替 前期分	
6月下旬	後援会より補助金一括交付	
6月17日(土)	第1回理事会	東キャンパス
7月15日(土)	第2回理事会	東キャンパス
9月下旬	後援会報第75号発行	
10月7日(土)	後援会理事・教職員一日研修	
11月4日(土)	第3回理事会 全体会（顧問含む）芸大祭参加	東キャンパス
12月中旬	法人より委託徴収金（後援会費）振替 後期分	
1月13日(土)	第4回理事会	
2月17日(土)	第5回理事会	東キャンパス
2月中旬 卒展開催期間中	第4回後援会賞／卒展優秀賞・ブライトン大学賞表彰式（会長及び役員参列）	西キャンパス
3月中旬	卒業式参列（会長・副会長）	西キャンパス
3月下旬	後援会報第76号発行	
4月上旬	入学式参列（会長・副会長）	西キャンパス
4月13日(土)	2023年度会計監査 （会長・会計担当副会長・会計監査）	東キャンパス
4月13日(土)	第6回理事会	東キャンパス
備考	以上の他にも、公開講座補助事業、就職活動補助事業、国際交流補助事業、学生支援事業等を行う予定です。また、7月以降の定期演奏会に理事研修として参加予定です。	

■ 2022 年度 名古屋芸術大学後援会 収支計算書

1. 一般会計

収入の部

単位：円

科 目	2022 年度予算	2022 年度決算	差 異	備 考
前年度繰越金	18,775,519	18,775,519	0	
会費収入①	26,888,000	26,936,000	-48,000	
会費収入②	60,000	60,000	0	賛助会費
雑収入	120	151	-31	利息
合 計	45,723,639	45,771,670	-48,031	

支出の部

単位：円

科 目	2022 年度予算	2022 年度決算	差 異	備 考
通 信 費	100,000	51,052	48,948	
旅 費 ・ 交 通 費	300,000	296,000	4,000	
会 議 費	400,000	397,570	2,430	
弔 慰 費	100,000	20,000	80,000	
渉 外 費	150,000	41,262	108,738	役員手当等
事 務 運 営 費	500,000	431,425	68,575	
業 務 委 託 費	1,980,000	1,980,000	0	
(総務関係合計)	3,530,000	3,217,309	312,691	
芸 大 祭 補 助	3,000,000	1,059,001	1,940,999	
ク ラ ブ 補 助	7,000,000	3,435,779	3,564,221	
就 職 活 動 補 助	5,500,000	5,350,997	149,003	
卒 業 生 を 送 る 会 補 助	500,000	499,200	800	
学 生 自 治 会 補 助	600,000	65,670	534,330	
国 際 交 流 補 助	1,000,000	415,881	584,119	
公 開 講 座 補 助	3,600,000	3,565,650	34,350	
役 員 研 修 費 補 助	600,000	486,610	113,390	
後 援 会 賞 ・ 功 労 者 表 彰	300,000	59,924	240,076	
学 生 支 援 対 策	5,000,000	2,059,115	2,940,885	
特 別 会 計 特別積立金へ資金繰入	3,500,000	3,500,000	0	
特 別 会 計 学生生活基金へ資金繰入	3,000,000	3,000,000	0	
(事業関係合計)	33,600,000	23,497,827	10,102,173	
広 報 活 動	1,700,000	1,450,493	249,507	広報誌
広 報 誌 郵 送 料	600,000	556,625	43,375	
後 援 会 公 認 サ ー ク ル 活 動 補 助	100,000	100,000	0	
(広報関係合計)	2,400,000	2,107,118	292,882	
定 期 総 会 運 営 費	500,000	487,730	12,270	
予 備 費	5,693,639	660,000	5,033,639	
次 年 度 繰 越	0	15,801,686	-15,801,686	
合 計	45,723,639	45,771,670	-48,031	

2. 特別会計

(1) 特別積立金会計

収入の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差 異	備 考
前年度繰越金	1,501,788	1,501,788	0	
雑 収 入	130	31	99	利息
一般会計より資金繰入	3,500,000	3,500,000	0	
合 計	5,001,918	5,001,819	99	

支出の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差 異	備 考
特別積立金事業計画	0	0	0	
次年度繰越金	5,001,918	5,001,819	99	
合 計	5,001,918	5,001,819	99	

(2) 学費貸付金会計

収入の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差 異	備 考
前年度繰越金	15,486,435	15,486,435	0	
学生貸付金返済金	420,000	290,766	129,234	
雑 収 入	130	133	-3	利息
合 計	15,906,565	15,777,334	129,231	

支出の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差 異	備 考
学 生 貸 付 金	0	0	0	
次年度繰越金	15,906,565	15,777,334	129,231	
合 計	15,906,565	15,777,334	129,231	

(3) 学生生活基金会計

収入の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差 異	備 考
前年度繰越金	2,134,292	2,134,292	0	
雑 収 入	20	18	2	利息
一般会計より資金繰入	3,000,000	3,000,000	0	
合 計	5,134,312	5,134,310	2	

支出の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2022年度決算	差 異	備 考
記 念 事 業 等	0	0	0	
次年度繰越金	5,134,312	5,134,310	2	
合 計	5,134,312	5,134,310	2	

■ 2023 年度 名古屋芸術大学後援会 予算書

1. 一般会計

収入の部

単位：円

科 目	2022 年度予算	2023 年度予算	差 異	備 考
前 年 度 繰 越 金	18,775,519	15,801,686	-2,973,833	
会 費 収 入 ①	26,888,000	27,806,000	918,000	2023年4月1日現在 新入生 606人 在学生 1703人 大学院生 108人
会 費 収 入 ②	60,000	60,000	0	賛助会費
雑 収 入	120	140	20	利息
合 計	45,723,639	43,667,826	-2,055,813	

支出の部

単位：円

科 目	2022 年度予算	2023 年度予算	差 異	備 考
通 信 費	100,000	150,000	50,000	後援会用携帯電話増加等
旅 費 ・ 交 通 費	300,000	500,000	200,000	後援会活動活性化による増額
会 議 費	400,000	500,000	100,000	後援会活動活性化による増額
弔 慰 費	100,000	100,000	0	
渉 外 費	150,000	150,000	0	役員出張手当等
事 務 運 営 費	500,000	1,000,000	500,000	後援会室事務用品・機器等
業 務 委 託 費	1,980,000	2,640,000	660,000	㈱クリアーレ業務委託 費2022年度より増額
(総 務 関 係 合 計)	3,530,000	5,040,000	1,510,000	
芸 大 祭 補 助	3,000,000	3,000,000	0	
ク ラ ブ 補 助	7,000,000	7,000,000	0	
就 職 活 動 補 助	5,500,000	5,500,000	0	
卒 業 生 を 送 る 会 補 助	500,000	500,000	0	各領域 10 万円とする
学 生 自 治 会 補 助	600,000	600,000	0	
国 際 交 流 補 助	1,000,000	1,000,000	0	
公 開 講 座 補 助	3,600,000	4,000,000	400,000	学生数増加による増額
役 員 研 修 費 補 助	600,000	600,000	0	
後 援 会 賞 ・ 功 労 者 表 彰	300,000	300,000	0	
学 生 支 援 対 策	5,000,000	5,000,000	0	
特 別 会 計 特 別 積 立 金 へ 資 金 繰 入	3,500,000	1,500,000	-2,000,000	今後発生し得る緊急 対策に活用するため、 特別会計へ繰入れま す
特 別 会 計 学 生 生 活 基 金 へ 資 金 繰 入	3,000,000	1,000,000	-2,000,000	
新 入 生 記 念 品		1,500,000	1,500,000	2024 年度新入生記念品
(事 業 関 係 合 計)	33,600,000	31,500,000	-2,100,000	
広 報 活 動	1,700,000	1,900,000	200,000	学生数増加による発 行部数増加
広 報 誌 郵 送 料	600,000	700,000	100,000	学生数増加による発 行部数増加
後 援 会 公 認 サ ー ク ル 活 動 補 助	100,000	100,000	0	後援会公認サークル 「壁の華」「せせらぎ」各 5 万円
(広 報 関 係 合 計)	2,400,000	2,700,000	300,000	
定 期 総 会 運 営 費	500,000	550,000	50,000	総会案内、返信用ハガキ、 イベント費用、保護者昼 食費用等
予 備 費	5,693,639	3,877,826	-1,815,813	
合 計	45,723,639	43,667,826	-2,055,813	

(注) 上記予算については各科目間での流用を可能とする。

2. 特別会計

(1) 特別積立金会計

収入の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2023年度予算	差 異	備 考
前年度繰越金	1,501,788	5,001,819	3,500,031	
雑 収 入	130	130	0	利息
一般会計より資金繰入	3,500,000	1,500,000	-2,000,000	各種記念事業計画 今後発生し得る緊急対策
合 計	5,001,918	6,501,949	1,500,031	

支出の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2023年度予算	差 異	備 考
特別積立金事業計画	0	0	0	
次年度繰越金	5,001,918	6,501,949	1,500,031	
合 計	5,001,918	6,501,949	1,500,031	

(2) 学費貸付金会計

収入の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2023年度予算	差 異	備 考
前年度繰越金	15,486,435	15,777,334	290,899	
学生貸付金返済金	420,000	290,000	-130,000	
雑 収 入	130	130	0	利息
合 計	15,906,565	16,067,464	160,899	

支出の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2023年度予算	差 異	備 考
学 生 貸 付 金	0	0	0	
次年度繰越金	15,906,565	16,067,464	160,899	
合 計	15,906,565	16,067,464	160,899	

(3) 学生生活基金会計

収入の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2023年度予算	差 異	備 考
前年度繰越金	2,134,292	5,134,310	3,000,018	
雑 収 入	20	20	0	利息
一般会計より資金繰入	3,000,000	1,000,000	-2,000,000	食料品・生活用品等の提供 緊急事態等発生時の学生生活支援
合 計	5,134,312	6,134,330	1,000,018	

支出の部

単位：円

科 目	2022年度予算	2023年度予算	差 異	備 考
記 念 事 業 等	0	0	0	
次年度繰越金	5,134,312	6,134,330	1,000,018	
合 計	5,134,312	6,134,330	1,000,018	

【特集 1】 学生支援(食料品・生理用品の配布)

2021年度、2022年度に引き続き、本年度も学生支援として、食料品と生理用品の配布を行いました。

日時：2023年6月28日(水) 10:15～12:30

場所：東・西キャンパス 学生食堂前

後援会理事および学生支援サポートチームの保護者合わせて、総勢 25 名で実施しました。

配布品は、真空ごはん (400 セット)、レトルトカレー (200 セット)、レトルト丼 (200 セット)、生理用品 (160 セット) です。

学生からの「ありがとうございます。」の言葉に元気をもらい、そして学生に寄り添えていることを嬉しく感じました。また、保護者同士の交流にもなり、有意義な一日でした。

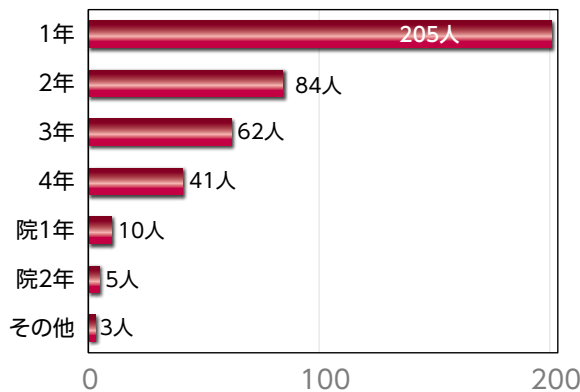
学生支援を行う中で、支援する側も支援を受ける側も全てに人とのつながりがあり、そんなつながりを大切に、これからも学生支援活動を実施していきたい、と気持ちを新たにしました。

1年生が多かったため、まだ後援会の存在を知らない学生も多かったのですが、後援会を学生に知って頂ける機会にもなった、と思います。

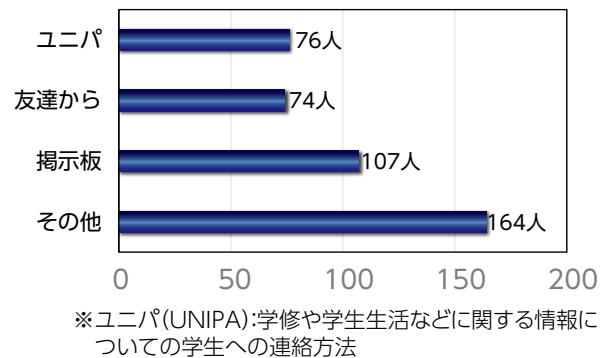
このような企画を考案して下さった後援会の先輩方、実施にあたりご協力頂きました大学関係者の皆様、また、食料品の購入にご協力いただいたローソンストア 100 徳重名古屋芸大駅前店の皆様に深く感謝致します。

学生支援サポートチーム活動にご興味のある方は事務局までお気軽に連絡下さい。

何年生ですか



今回の支援をどうやって知りましたか



副会長 (事業委員長) 杉山 美鈴

**【特集 2-1】
理事研修****名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団
第 11 回定期演奏会の鑑賞**

2023年8月11日(金)に、名古屋伏見の三井住友海上しらかわホールで開催された、名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団第11回定期演奏会を理事研修として鑑賞しました。

後援会からは14名が参加、また当日駆けつけて頂いた後援会顧問の方々とも交流する機会となりました。

曲目は、北欧を代表する作曲家3名(カール・ニールセン、エドヴァルド・ハゲルupp、グリーグ、ジャン・シベリウス)で構成されていました。

「私は、クラシック音楽に関して詳しくないが、さまざまな楽器群が呼応しながら奏でる演奏は私を高揚感と感動に包んでくれた。

名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団の技術の高さを知る良い機会となった。」との感想がありました。

今後もさまざまな大学行事を通して、学生への支援に繋がられるよう、後援会としても活動して参ります。

会長 恒川 和久

**特集 2-2 「交換留学生作品展 PARTAGE」への出席**

2023年7月7日(金)～7月12日(水)、西キャンパス Art & Design Center Westにて「交換留学生作品展 PARTAGE」が開催され、オープニングレセプションに恒川会長の代理として出席しました。

今回は仏・ディジョン国立高等美術学校からの留学生二名の作品が展示されました。

お二人とも日本とその文化にとっても興味を持たれ、日本の日常に見る様々な物を色々な視点からとらえ表現されていました。日本語でのスピーチや交流も印象的でした。

留学生の今後の活躍と、名古屋芸術大学の学生との交流でお互いに新しい創造が生まれる事を願っています。

副会長(総務委員長) 丹羽 里美



【特集3】 キャリアセンターからのメッセージ

1. 振り返りと現況

後援会の皆様におかれましては、本学の教育に日々ご支援賜わり誠にありがとうございます。キャリアセンターでは、「就活に熱心な名芸大」、「キャリア二刀流の名芸生」を掲げて、その名に相応しい活動をすべく日々精進しておりますが、これも一重に皆様方のご理解、ご協力の賜物と、深く感謝申し上げる次第です。

昨年度の就職状況は、新型コロナウイルス感染症が足掛け3年目に入り、ようやくその鎮静化が見えてくる最中での活動ではありましたが、学生諸君の精力的な活動と、ここ数年呼び掛けている就職活動の早期スタートの定着、視野を拡げての希望業種の展開などが功を奏して、最終的な全学の就職・進学率（以下、「就職率」という。）は**91.0%**と、例年目標としている大台に四年振りに乗りました。この数値は、新型コロナ禍以前の水準を超える勢いであり、対前年比でも+2.6ポイントの上昇となっています。

本学の就職率は、就職に有利とされている経済学部や法学部を有する総合大学には一歩後退するものですが、それらでない他の社会科学系大学には引けを取るものではありません。他方、関西や東京方面の芸術系大学の就職率が概ね70%前後であることから、これらの同じ芸術系大学と比べれば、**圧倒する高い就職率**を保っていることとなります。因みに、関西地区で本学とよく似た学科構成の芸術大学でも、本学を下回ること-11ポイントとなっています。

本学の令和4年度の求人依頼企業は9,923社（前年8,255社）と6年前の1.8倍となっており、本稿入稿時には10,383社に達しています。また、求人件数も23,400件と二万台に乗り、卒業生1人当たりの求人件数も約40件となっています。これらは、近年力を注いでいる求人企業開拓の成果と、卒業生の活躍に基づく企業ニーズの高まりなど、本学への期待が大きくなっていることに起因すると考えています。

2. 各学部・領域の就職傾向

次に、芸術学部の各領域と人間発達学部（教育学部）の進路状況の大まかな傾向をご説明致します。

音楽領域は、演奏・器楽系の就職率が対前年比ほぼ横ばいでしたが、就職率は93.8%となっており、中学校教員の職や音楽教室等への就職も堅持しながら、レゴランドやユニバーサル・スタジオ・ジャパンなどのサービス産業への就職も好調でした。エンタメコースについては、舞台照明、舞台美術や音響効果の企業を中心に、目指すべき分野への就職実現が顕著となりました。また、音楽ケアデザインコースも引き続き、常勤音楽療法士の採用を中心に就職率100%となっています。

美術領域は、就職率が90%に達しています。例年通り、作画や造形を中心に大学で学んだことを活かせる職に就く一方で、アニメ・ゲームのデザイナー職やホームセンターなどの広告担当職として採用される者などもおり、専門性を活かせる就職先の多様化も進んでいます。

デザイン領域は、就職率88%で、対前年比+8ポイントと大幅に伸び、日産自動車やダイハツ、共和レザーなどの上場企業にも顕著な実績を積み、製造業を中心とした大手企業のインハウスデザイナーの他、広告、商業建築等を手掛けるデザイン事務所でのデザイナー職としても多くが就職できました。二期目の卒業生となる文芸・ライティングコース在籍者も13人全員が、地域情報誌発行会社やホームページ制作会社などに就職するという実績を上げることができました。

芸術教養領域については、デザイナーなどの専門職の他、公益財団職員、小売販売職など、その個性を活かした多様な就職先の展開となっています。

また、**人間発達学部**は、幼稚園・小学校免許、保育士資格の何れかを取得した学生54人のうち、約8割となる43人が、免許・資格を活かした職業に就くことができました。公立保育士としても8人が採用されています。小学校教諭試験の現役合格者は5名で、既卒者含みで9人が小学校教員となっています。因みに、音楽領域と美術領域では、本年度も中学校教員に10人がなっており、これで4年連続の二桁台（昨年度は12人）を達成しました。

3. 多彩なキャリア支援

本学キャリアセンターの活動は、キャリア開発支援と就職活動支援に大別できますが、其々の施策状況についてご説明します。

まずは、**キャリア開発支援**について。今年で5年目となる、「**キャリア開発123(ひふみ)教育体系**」(下図)を基軸として、社会に出て通用するビジネス力養成の施策を展開しており、キャリア二刀流を意識したものです。芸術や教職の専門的知識を専らとして学びながら、経営学や法学の基礎やビジネススキルなどの社会科学の素養を身に付けて、ワークキャリアの複線化やチャンス拡大を目指そうとするものです。経営学部や法学部などの出身者と対抗できるスキルを身に付けます。具体的には、従来からの「ハイパワー講座」(高度就業力養成講座)や「キャリア開発サポート総合ゼミ」などが提供されています。今秋からは、新企画の「キャリア社会科学系アラカルト講座」(毎週金曜日5限)も実施されます。実務専門家から、著作権法や金融株論、人材マネジメント論などをキャリア指導も受けながら実践的に学んでいけるものです。

次に、**就職活動支援**について。昨年度からスタートしている、書籍



『就活キャリアスキル読本』(本学教職員と専門家が共同執筆した市販本)の無償配本は、学生から好評を得ています。就活の中だるみ防止を目的とする「招福来楽週間」(写真参照)、最後の追込み期向けの

「馬力かけ直し決起週間」では、求人企業のマッチング紹介、ポートフォリオ相談会、アルバイト法律相談会などを集中的に実施しています。

令和5年度からは、新たに企業を熟知した社会保険労務士や中小企業診断士といった人事関連の専門家による、「**キャリア相談DAY**」が毎週開催でスタートしています。また、教職試験等対策では、東・西両キャンパスに**教採・公務員対策室**を設けて、校長経験者が常駐してアドバイス体制を強化しました。なお、キャリアセンターの企画は、毎年学生諸君の声を反映させながら、適時に社会経済情勢への対応も行い、毎年変化工夫を加えて、新施策の導入やリニューアル化で、鮮度のある内容を提供しています。

4. キャリアセンターの活用

キャリアセンターでは、日常の就活相談など以外にも、ご説明してきましたように効果的なキャリア開発・就活支援講座、特別相談会などを多機能多彩に実施し、平日頃から学生諸君にはどしどしキャリアセンターを活用するように勧めております。学生諸君が、ひとりで悩むようなこともなく、**明るく・楽しく・元気に**、学生生活を送り、社会に向かっていけるように支援させていただきます。そして、「迷った時だけでなく、迷う前にも、何時なんどきでも大いに活用」して頂きたいと思います。一般大学に引けを取らない、むしろそれを超える就職支援体制を敷く、「就活に熱心な名芸大」として、確りとサポートしてまいります。

今後とも、キャリアセンターの教職員一丸となって、努力してまいります。引き続きご支援ご理解の程、重ねて宜しくお願い申し上げます。

名古屋芸術大学

キャリア開発123教育体系

(教務正規科目12+キャリアセンター講座3)

キャリア系正規科目				キャリアセンター主催	
キャリア1(必修) 社会への適応とリスク防衛を意識しつつ、自己のキャリア形成を自ら考えて実行できるマインド醸成を目的としている。キャリア科目の基本講義	キャリア2 キャリア形成に必要な産業社会の知識とビジネススキルを学ぶ。毎年、社会経済情勢を考慮しつつ有益且つ臨動的な講義となるように見直ししている	ハイパワー講座 (高度就業力養成講座) 外部専門家によるビジネススキル向上やリーガルマインド養成などを目的とした講習会	キャリア開発サポートゼミ ■ 起業&就活対応ゼミ… 将来起業も可能となる専門知識・スキルを学びながら、就活サポート1年間継続。(講師3人による担任制) ◆ 公務員&就活対応ゼミ… 公務員対策も含めてリーガルマインドを養成しつつ、就活サポート1年間継続。(講師3人による担任制)		
キャリア3 大企業幹部、起業社長、弁護士・社労士・税理士等のリーパー講義による、キャリア開発を目的とする講義	キャリア4 キャリア支援室職員及びキャリアコンサルタントによる「企業研究の方法」「エントリーシートの書き方」「面接指導」等の実践的的就活支援に係る講座	業界詳解講習会 企業の経営幹部・人事部幹部を招いて、業界の詳しい解説と企業の紹介をする講習会			
ビジネス系正規科目					
経済学	簿記論	組織論	起業論		
民法	労働論(労働法)	行政法	起業演習		



執筆
キャリアセンター長
中川 直毅
(教育学部教授)

2022 年度進路状況

東キャンパス（芸術学部）

令和5年5月1日現在

		音楽領域		芸術教養領域		合計		総計
		男	女	男	女	男	女	
教育関係	公立学校教員	1	1	0	0	1	1	2
	私立学校教員	0	1	0	0	0	1	1
	その他教育機関(海外等)	0	0	0	0	0	0	0
小計		1	2	0	0	1	2	3
福祉関係	福祉施設等(音楽療法士含む)	1	4	0	1	1	5	6
	小計	1	4	0	1	1	5	6
就 音楽講師	ヤマハ・カワイ講師	0	5	0	0	0	5	5
	楽器店講師	0	0	0	0	0	0	0
	自宅教室(ピアノ)	0	0	0	0	0	0	0
	自宅教室(他)	0	0	0	0	0	0	0
	幼稚園・保育所	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	5	0	0	0	5	5
職 音楽家	奏者(フリー)	4	3	0	0	4	3	7
	ミュージカル・アーティスト等	15	20	0	1	15	21	36
	小計	19	23	0	1	19	24	43
	一般企業	13	35	6	9	19	44	63
	各種団体等	0	0	1	1	1	1	2
小計	13	35	7	10	20	45	65	
公務員	行政職	0	1	0	0	0	1	1
	その他	0	1	0	0	0	1	1
小計	0	2	0	0	0	2	2	
合計		34	71	7	12	41	83	124
進 学	大学院	3	2	1	0	4	2	6
	研究生	5	4	0	0	5	4	9
	海外(留学)	1	0	0	0	1	0	1
	その他(大学・専門等)	0	0	0	0	0	0	0
	合計	9	6	1	0	10	6	16
就職・進学希望なし	結婚・家事等	0	0	0	0	0	0	0
	その他	4	8	0	2	4	10	14
合計	4	8	0	2	4	10	14	
就職活動継続中	講師登録・その他	3	5	2	2	5	7	12
	合計	3	5	2	2	5	7	12
総合計		50	90	10	16	60	106	166
卒業生数(9月卒業含む)		50	90	10	16	60	106	166
就職・進学希望者数		46	82	10	14	56	96	152
就職・進学者数		43	77	8	12	51	89	140
就職・進学率		93.5%	93.9%	80.0%	85.7%	91.1%	92.7%	92.1%

西キャンパス（芸術学部）

令和5年5月1日現在

		美術領域			デザイン領域			合計		総計
		男	女	計	男	女	計	男	女	
教育関係	公立学校教員(常勤・非常勤講師含む)	2	4	6	0	2	2	2	6	8
	私立学校教員(常勤・非常勤講師含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	2	4	6	0	2	2	2	6	8
フリーランス・作家活動		2	9	11	6	14	20	8	23	31
小計		2	9	11	6	14	20	8	23	31
就 一般企業等(職種別)	クリエイティブ職(デザイナー職等)	2	7	9	17	40	57	19	47	66
	専門技術職(機械設計職等)	2	9	11	10	17	27	12	26	38
	総合職	1	2	3	2	8	10	3	10	13
	販売職	0	4	4	3	9	12	3	13	16
	営業職	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事務職	1	2	3	1	7	8	2	9	11
	その他	2	3	5	2	4	6	4	7	11
小計	8	27	35	35	85	120	43	112	155	
公務員	行政職	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	0	1	1	0	1
小計	0	0	0	1	0	1	1	0	1	
合計		12	40	52	42	101	143	54	141	195
進 学	大学院	6	3	9	2	0	2	8	3	11
	研究生	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	海外(留学)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(大学・専門等)	0	2	2	0	0	0	0	2	2
合計	6	5	11	2	1	3	8	6	14	
就職・進学希望なし	結婚・家事等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	8	10	4	4	8	6	12	18
合計	2	8	10	4	4	8	6	12	18	
活動中(調査中)	講師登録・その他	3	4	7	7	13	20	10	17	27
	合計	3	4	7	7	13	20	10	17	27
総合計		23	57	80	55	119	174	78	176	254
卒業生数(9月卒業含む)		23	57	80	55	119	174	78	176	254
就職・進学希望者数		21	49	70	51	115	166	72	164	236
就職・進学者数		18	45	63	44	102	146	62	147	209
就職・進学率		85.7%	91.8%	90.0%	86.3%	88.7%	88.0%	86.1%	89.6%	88.6%

東キャンパス(人間発達学部)

令和5年5月1日現在

		子ども発達学科		総計
		男	女	
教育関係	公立学校教員	2	8	10
	公立幼稚園教員	0	0	0
	私立幼稚園教員	0	5	5
	その他の教育機関	0	0	0
小計		2	13	15
認定(こも園)	幼保連携型・幼稚園型	0	0	0
	幼保連携型・保育園型	0	6	6
	小計	0	6	6
福祉関係	公立保育所	2	6	8
	私立保育所	1	6	7
	福祉施設等(保育士等)	2	4	6
	学童保育所(クラブ)	1	0	1
小計	6	16	22	
一般企業		4	4	8
各種団体等		0	0	0
小計	4	4	8	
公務員	その他	1	1	2
	小計	1	1	2
合計		13	40	53
進 学	大学院	1	1	2
	研究生	0	0	0
	海外(留学)	0	0	0
	その他(大学・専門等)	1	0	1
合計	2	1	3	
就職・進学希望なし	結婚・家事等	0	0	0
	その他	1	1	2
合計	1	1	2	
就職活動継続中	講師登録・その他	0	1	1
	合計	0	1	1
総合計		16	43	59
卒業生数(9月卒業含む)		16	43	59
就職・進学希望者数		15	42	57
就職・進学者数		15	41	56
就職・進学率(%)		100.0%	97.6%	98.2%

2023年度 就職対策・キャリア支援行事予定表

《音楽領域・芸術教養領域・舞台芸術領域》

日程	主たる学年	ガイダンス・キャリア支援講座等
4月	1年生	就職・キャリアに関する新入生オリエンテーション
4月	全学年	1.2年生および編入生…就職オリエンテーション 3年生…教育実習申込オリエンテーション 4年生…教育実習直前オリエンテーション
4月	全学年	社会施設見学会（航空自衛隊 小牧基地）
5月～8月	全学年	キャリア相談DAY
5月	4年生	博物館実習オリエンテーション
5月～6月	全学年	秘書技能検定2級対策講座
5月～7月	2・3・4年生	キャリアアップ総合ゼミ【産業社会の仕組みを学ぶ講座】
6月	3年生	介護等体験事前指導及び介護等体験オリエンテーション（全体・社福）
7月	全学年	ヤマハシステム講師採用対策講座
7月	全学年	自衛隊音楽隊 説明会
7月～8月	全学年	ハイパワー講座・イベント「招福来楽」 ・ポートフォリオセミナー ・投資・資産形成に役立つセミナー ・志望動機作成セミナー エントリーシート・履歴書・面接に必ず役立つ講座 ・求人票から見つけるブラック企業
8月	全学年	簿記3級受験対策講座
8月	3年生・一部4年生	介護等体験特別講座（外部講師）
8月～9月	全学年	MOS対策講座「Word・Excel・Power Point」
10月	主に4年生	「秋からの就活生 馬力かけ直し 決起大会」
10月～12月	全学年	キャリア相談DAY
9月～1月	全学年	キャリアアップ・社会科学アラカルト講座 ・ビジネスに活かす著作権法 ・ビジネスに活かす金融株式論 ・ビジネスに活かす国際関係論 ・ビジネスに活かす人材マネジメント論
9月	学部4年生 院2年生	教員免許状一括申請第1回説明会および講師登録説明会
9月	4年生	介護等体験オリエンテーション（特支）
10月	2・3・4年生	面接きほん対策講座と模擬面接会
11月	学部4年生 院2年生	教員免許状一括申請第2回説明会
11月～12月	全学年	教育委員会担当者による教員採用試験説明会
12月	3年生	就活助走応援キャンペーン
2月	4年生	チャレンジ就職背中押し作戦
3月	新2・3・4年生	ハイパワーキャリア決起大会
3月	新2・3・4年生	春のアートキャリアフェスタ2024

※不定期に学内企業説明会を実施。

《美術領域・デザイン領域》

日程	主たる学年	ガイダンス・キャリア支援講座等
4月	1年生	就職・キャリアに関する新入生オリエンテーション
4月	全学年	1,2年生および編入生…教職オリエンテーション 3年生…教育実習申込オリエンテーション 4年生…教育実習直前オリエンテーション
4月	全学年	社会施設見学会（航空自衛隊 小牧基地）
5月～8月	全学年	キャリア相談DAY
5月	4年生	博物館実習オリエンテーション
5月～6月	全学年	秘書技能検定2級対策講座
5月～7月	2・3・4年生	キャリアアップ総合ゼミ【産業社会の仕組みを学ぶ講座】
6月	3年生	介護等体験事前指導及び介護等体験オリエンテーション（全体・社福）
6月	2・3・4年生 院1・2年生	ポートフォリオ講座①
7月～8月	全学年	ハイパワー講座・イベント「招福来楽」 ・ポートフォリオセミナー ・投資・資産形成に役立つセミナー ・志望動機作成セミナー エントリーシート・履歴書・面接に必ず役立つ講座 ・求人票から見つけるブラック企業
8月	全学年	簿記3級受験対策講座
8月	3年生・ 一部4年生	介護等体験特別講座（外部講師）
8月～9月	全学年	MOS対策講座「Word・Excel・Power Point」
9月	全学年	初心者のためのIllustrator・Photoshop講座
9月	全学年	中・上級者のためのIllustrator・Photoshop講座
9月	主に4年生	「秋からの就活生 馬力かけ直し 決起大会」
9月	学部4年生 院2年生	教員免許状一括申請第1回説明会および講師登録説明会
9月	4年生	介護等体験オリエンテーション（特支）
10月～12月	全学年	キャリア相談DAY
9月～1月	全学年	キャリアアップ・社会科学アラカルト講座 ・ビジネスに活かす著作権法 ・ビジネスに活かす金融株式論 ・ビジネスに活かす国際関係論 ・ビジネスに活かす人材マネジメント論
10月	2・3・4年生	面接きほん対策講座と模擬面接会
11月	全学年	ポートフォリオ対策講座②
12月	全学年	ポートフォリオ個別相談会
11月	学部4年生 院2年生	教員免許状一括申請第2回説明会
11月～12月	全学年	教育委員会担当者による教員採用試験説明会
12月	3年生	就活助走応援キャンペーン
2月	4年生	チャレンジ就職背中押し作戦
2月	全学年	初心者のためのIllustrator・Photoshop講座
2月	全学年	中・上級者のためのIllustrator・Photoshop講座
3月	新2・3・4年生	ハイパワーキャリア決起大会
3月	新2・3・4年生	春のアートキャリアフェスタ2024

※不定期に学内企業説明会を実施。

《人間発達学部／教育学部》

日 程	主たる学年	ガイダンス ・ キャリア支援講座等
4月	1年生	就職・キャリアに関する新入生オリエンテーション
4月	全学年	教職に関するオリエンテーション
4月・6月	1年生・2年生	幼稚園実習申込オリエンテーション
4月	全学年	社会施設見学会（航空自衛隊 小牧基地）
5月～8月	全学年	キャリア相談DAY
5月	2年生	小学校実習申込オリエンテーション
5月～6月	全学年	秘書技能検定2級対策講座
6月	3・4年生	小学校実習直前オリエンテーション（教育実習指導（小学校）授業内）
6月	1年生	保育士取得に係る保育実習申込オリエンテーション
6月	3年生	介護等体験事前指導及び介護等体験オリエンテーション（全体・社福）（介護等体験授業内）
5月～7月	2・3・4年生	キャリアアップ総合ゼミ【産業社会の仕組みを学ぶ講座】
6月	3年生	幼稚園応用実習直前オリエンテーション（教育実習指導（幼稚園）授業内）
7月～8月	全学年	ハイパワー講座・イベント「招福来楽」 ・ポートフォリオセミナー ・投資・資産形成に役立つセミナー ・志望動機作成セミナー エントリーシート・履歴書・面接に必ず役立つ講座 ・求人票から見つけるブラック企業
8月	全学年	簿記3級受験対策講座
8月	3年生・一部4年生	介護等体験特別講座（外部講師）（介護等体験授業内）
8月～9月	全学年	MOS対策講座「Word・Excel・Power Point」
9月	4年生	教員免許状一括申請第1回説明会および講師登録説明会 介護等体験オリエンテーション（特支）
9月	主に4年生	「秋からの就活生 馬力かけ直し 決起大会」
10月～12月	全学年	キャリア相談DAY
9月～1月	全学年	キャリアアップ・社会科学アラカルト講座 ・ビジネスに活かす著作権法 ・ビジネスに活かす金融株式論 ・ビジネスに活かす国際関係論 ・ビジネスに活かす人材マネジメント論
10月	4年生	保育士登録説明会
11月	学部4年生 院2年生	教員免許状一括申請第2回説明会
10月	2・3・4年生	面接きほん対策講座と模擬面接会
12月	2・3年生	保育所実習ⅠⅡ直前オリエンテーション（保育実習指導（保育所）全体会）2学年合同
11月	3・4年生	施設実習直前オリエンテーション（2月実習）
11月～12月	全学年	教育委員会担当者による教員採用試験説明会
12月	3年生	就活助走応援キャンペーン
1月	3年生	施設実習直前オリエンテーション（4月実習）
2月	4年生	チャレンジ就職背中押し作戦
3月	新2・3・4年生	ハイパワーキャリア決起大会
3月	新2・3・4年生	春のアートキャリアフェスタ2024

※ 1年間を通じて教採対策を実施。

学務部報告

後援会報第75号の発行にあたり、「学務部報告」の執筆の命を受けて以来、後援会のみなさまにどのような内容をお話しようかと、日々の業務に追われながら考えを巡らせておりました。私自身、大学生の子どもをもっております。保護者の立場から我が子を見ますと、学生生活や成績、卒業後の進路など気になることは多々あります。あれこれと思う所はありますが直接本人には、あまり聞かないようにしています。後援会報を手にとっていただいております、みなさまはいかがでしょう。私は大学に勤務しておりますから、大学組織を理解しておりますが、今回は、みなさまに学務部の基本業務についてご紹介したいと思います。

本学において、先の内容について、すべてを網羅しているのが、学務部となります。学務部は、学生生活において、最も重要な部署であり、学生は、学務部と関わらない限り、大学で学ぶことはできませんし、卒業もできません。学務部は、「教務チーム」「学生支援チーム」「教育研究支援チーム」の3つのチームによって構成されています。そのチーム内において、専門に担当する業務内容が分かれています。

まず、「教務チーム」について、ご紹介いたします。高校までと異なり、大学の時間割は学生一人ひとりが作り上げていくものです。大学の卒業には、学部・領域・所属コースによって必要な修得科目及び単位数が定められています。新入生オリエンテーション時に、教務チームから、学生便覧を元に4年間の学びの全体像（卒業要件及び単位数）を説明します。在校



キッチンカーイベント

生に対するオリエンテーションは、3月末に実施しています。

授業開始後、教務チームにおいて期の途中に、出席状況について教員に調査を依頼しています。原則、5回目の授業終了時に欠席が3回以上あり、その合計が3科目以上ある学生について、みなさまにお知らせしています。成績管理についても教務チームの分掌です。学生は、本学の学事システム（UNIPA・ユニパ）を通じて確認します。みなさまには、学納金の納付依頼書の送付時に、学生の成績表を同封しておりますのでご確認ください。



ハイパワーキャリア決起大会

教務チームは、大学の学びに直結する重要な事項を担うため、大学の諸規程・規則により業務を行うため、時には厳しい態度で学生に接します。担当職員は、心情的には救ってあげたいとの思いを持ちつつも、将来的な学生の成長を期待しての対応とご理解ください。

次に、「学生支援チーム」は、チーム内において、学生生活（保健室）・キャリア（就職）・教職実習の大きく3つの専門的な内容に分かれています。

学生生活担当においては、福利厚生（奨学金・学生相談・保健等）や課外活動（クラブ・サークル活動等）を中心に業務にあたっています。学生生活担当者は、一定のルールに従いつつもできる限り学生に寄り添う対応を心掛けています。近年は、「高等教育の修学支援新制度」や「日本学生支援機構の奨学金」を活用して、大学に進学してくる学生が増加しており、奨学金業務は増加・複雑化しています。また、多様な学生

の受け入れによって、学生相談や健康相談が増えています。保健室担当や学生相談員と緊密な連携を図り学生を支援しています。新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことから、クラブ・サークルといった課外活動が活発化しています。コロナ禍で活動を休止していた団体の活動再開や新規の団体立ち上げは、東西合わせて15団体の申請があります。

キャリア（就職）担当においては、キャリアセンターが掲げる『キャリア二刀流』に基づき業務にあたっています。4年間をかけて学ぶ、学部・領域・コースにおける専門科目によって培われる【専門力】とキャリア系正規科目（キャリア1～4）及びビジネス系科目（起業論・行政法・労務論等）、キャリアセンターが主催する「キャリア開発ゼミ」「ハイパワー講座」等の講座を開設し【汎用力】を養成しています。本学で学ぶ【専門力】に加え、働くうえで役立つビジネス力としての【汎用力】を備えることで生き抜く力をつけます。2022年度卒業生の就職・進学率は、大学全体として91.0%となりました。

教職実習の主な担当業務は、名の通り、教員免許状や保育士等の資格取得を希望する学生へのサポートです。教員免許取得には、大学での学び以外に教育現場での実習が必要であり、保育士資格を取得するには、保育所実習や施設実習が必要となります。教員と連携しつつ実習先の確保から実



防災訓練

習後の処理、免許資格申請までの業務を行っています。卒業時に、希望の免許・資格を手にすることができるよう支援しています。

最後に、「教育研究支援チーム」の紹介です。このチームは、学生と接することはほとんどありません。教員の研究環境を整えることが主な分掌です。日本学術振興会の科学研究費をはじめとした外部資金の獲得や教育研究上発生する研究倫理審査などの業務を行っています。学生に対しては、試験レポートや論文作成にあたり、研究倫理の啓発を行っています。

ここまで、とりとめなく学務部の主な業務内容について、紹介してきましたが、みなさまの学務部に対するご理解への一助となりましたでしょうか。最後になりましたが、みなさまの平素からのご支援に対して感謝を申し上げます。今後につきましても、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学務部学生支援チーム

チームリーダー 木村 正明

2023年度学生数

2023年7月1日現在 総学生数 2,443人

学部	学科	1年			2年			3年			4年			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
芸術学部	音楽領域	75	96	171	62	139	201	60	106	166	89	121	210	748
	舞台芸術領域	9	41	50	5	36	41	9	24	33	0	0	0	124
	美術領域	25	60	85	21	58	79	35	69	104	22	47	69	337
	デザイン領域	93	144	237	84	144	228	69	133	202	78	123	201	868
	芸術教養領域	7	11	18	2	9	11	7	9	16	10	18	28	73
	芸術学部小計	209	352	561	174	386	560	180	341	521	199	309	508	2150
美術学部	美術学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
デザイン学部	デザイン学科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
人間発達学部 教育学部	子ども発達学科	0	0	0	0	3	3	9	38	47	19	36	55	105
	子ども学科	11	31	42	7	27	34	0	0	0	0	0	0	76
	人間・教育小計	11	31	42	7	30	37	9	38	47	19	36	55	181
学部生合計		220	383	603	181	416	597	189	379	568	219	346	565	2333

研究科	1年			2年			合計
	男	女	計	男	女	計	
音楽研究科	4	6	10	2	10	12	22
美術研究科	5	15	20	5	15	20	40
デザイン研究科	15	11	26	10	8	18	44
人間発達学研究科	1	1	2	1	1	2	4
大学院生合計	25	33	58	18	34	52	110

CONCERT GUIDE

名古屋芸術大学2023年度コンサートガイド

2023

August

**名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団
第11回定期演奏会**
2023年8月11日(金・祝) 14:00 開演
三井住友海上しらかわホール
入場料: 1,000 円

プロフェッショナルアーティストコース演奏会
2023年8月24日(木) 18:00 開演
電気文化会館ザ・コンサートホール
入場無料

September

**名古屋芸術大学ウィンドオーケストラ
第42回定期演奏会**
2023年9月14日(木) 18:45 開演
愛知県芸術劇場コンサートホール
入場無料

October

特別演奏会 オペラアリアと協奏曲の夕べ
2023年10月12日(木) 18:45 開演予定
三井住友海上しらかわホール
入場無料

**電子オルガン第26回定期演奏会
"Earth to the MAX"**
2023年10月28日(土) 18:00 開演予定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

November

ミュージックインテリジェント・ディレクション修了公演
2023年11月12日(日) 開演時間未定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

第46回定期演奏会
2023年11月16日(木) 18:30 開演
電気文化会館ザ・コンサートホール
入場無料

声優アクティングコース2年生修了公演
2023年11月26日(日) 開演時間未定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

**名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団
第12回定期演奏会**
2023年11月29日(水) 18:30 開演予定
三井住友海上しらかわホール
入場料: 1,000 円

December

声優アクティングコース卒業公演
2023年12月3日(日) 開演時間未定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

ダンスパフォーマンスコース修了公演
2023年12月10日(日) 開演時間未定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

**名古屋芸術大学ウインドシンフォニー
第3回定期演奏会**
2023年12月14日(木) 18:45 開演予定
愛知県芸術劇場コンサートホール
入場料: 1,000 円

室内楽の夕べ 2023
2023年12月15日(金) 18:30 開演
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

ミュージックインテリジェント・ディレクション卒業公演
2023年12月24日(日) 開演時間未定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場料: 500 円予定

2024

January

研究生・ディプロマ受講生修了演奏会
2024年1月20日(土) 14:00 開演
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

第22回歌曲の夕べ
2024年1月24日(水) 18:00 開演
名古屋音楽学校
入場無料

ダンスパフォーマンスコース卒業公演
2024年1月28日(日) 14:00 開演予定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

February

学生オーケストラ with 名芸フィル特別演奏会
2024年2月1日(木) 18:30 開演
刈谷市総合文化センター大ホール
入場無料

**ウインドアカデミーコース
第5回定期演奏会**
2024年2月7日(水) 18:45 開演予定
三井住友海上しらかわホール
入場無料

ミュージカルコース卒業公演
2024年2月11日(日・祝) 開演時間未定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場料: 1,000 円予定

カレイドスコープ 2024
2024年2月17日(土) 16:00 開演
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

**第46回オペラ公演
『ヘンゼルとグレーテル』**
2024年2月24日(土) 開演時間未定
2024年2月25日(日) 開演時間未定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場料: 1,000 円予定
(未就学児無料 ※親子室はございません)

March

第26回大学院修了演奏会
2024年3月1日(金) 18:30 開演
電気文化会館ザ・コンサートホール
入場無料

大学院特別演奏会
2024年3月4日(月) 18:00 開演予定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

ピアノのしらべ 第28回春のコンサート
2024年3月6日(水) 18:30 開演
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

第51回卒業演奏会
2024年3月7日(木) 18:30 開演
電気文化会館ザ・コンサートホール
入場無料

ホップス・ロック&ポップス卒業演奏会
2024年3月10日(日) 18:00 開演予定
ライブハウス Tokuzo
入場無料

Tutti スペシャル公演「白雪姫」
2024年3月17日(日) 15:00 開演予定
名古屋芸術大学東キャンパス3号館ホール
入場無料

※2023年5月現在の情報です。日程、会場等が変更になる場合がございますので、事前にご確認をお願いいたします。

お問い合わせ先: 名古屋芸術大学演奏課 TEL0568-24-5141

2023年度 Art & Design Center West スケジュール表

日程	BE	be	studio	lounge	SHOP
4/1~4/13	デザイン領域レビュー選抜展				Print for Sale
GW					
5/6~5/16	Stone Letter Project # 6				Print for Sale
5/19~5/24	アークリ博覧会 2023				
5/26~5/31	BLUE	スギナ日本画展		Monochrome	VD企画
6/2~6/7	大文芸展	版画部展	にゅう展	版画部展	
6/9~6/14	O. X (レインテックス) 卒業展示のためのβテスト		日常のとなり	人生のカケラ	
6/16~6/21	mitemite 展	時を捉える一場 アジヨ個展		mitemite 展	
6/23~6/28	プレソツ展 (洋画)				
6/30~7/5	四人展	3, 4年合同展覧会	焰	consolare	NUA ART BOX
7/7~7/12	スペースデザインコース展 2023年度 前期交換留学生展				
7/14~7/19	【工芸ルー】CONNEXT 2023 陶ガラス教育機関講評交流展				
7/21~7/26	【工芸ルー】「素材展」メタル&ジュエリーデザインコース				
7/28~8/2	【工芸ルー】テキスタイルデザインコース 前期制作展 「素材展」				
夏季休館					
9/22~9/27	石塚硝子 × 名古屋芸術大学工芸コース 容器プロジェクト(仮)				
9/29~10/4	大学院 同時代表現研究科・岡川中田松岡ゼミ室展	書道アート展11			NUA ART BOX
10/6~10/11	日本画3年コース展				
10/13~10/18	助手展				
10/28~11/13	【企画展】anno-labo				
11/17~11/22	MCD デパートメント				
11/24~11/29	粘土アート展 2023	2023年度 後期交換留学生展			Made in 印刷工房
12/1~12/6	先端メディア表現コース展				
12/8~12/13	洋画コース2・3年生 選抜展				
12/15~12/20	工芸展2023(仮)				
年末年始休館					
1/5~1/16	【企画展】客員教授・西山寛紀展				
1/18~1/24	第六回 芸術教養領域 レビュー展			-	-

2023年度 Art & Design Center East スケジュール表

日程	gallery
4/1~4/5	休館
4/7~4/12	2022年度「プロジェクト2」授業成果展・北名古屋市回想法センター作品展
4/14~4/19	アラムナイコレクション展 I
4/21~26	
GW	
5/12~5/17	芸術教養領域 第五回 レビュー 選抜展
5/19~5/24	小さなものたち
5/26~5/31	乳児保育・ゼミ(モンテッソーリでの手作り教材など様々)での作品紹介
6/2~6/14	うちの世界
6/16~6/21	細井綾乃 制作展
6/23~6/28	UP LIGHT DOWN
6/30~7/5	Colorful
7/7~7/12	メタル7人展
7/14~7/19	SDコース展
7/21~7/26	第六回 芸術教養領域 レビュー展
7/28~8/2	
夏季休館	
8/19.20	リベラルアーツ展
9/22~9/27	林 汰一 個展
9/29~10/4	アラムナイコレクション展 II
10/6~10/11	書道アート展11
10/13~10/18	熊崎敦士展(仮)
10/28~11/13	【企画展】anno-labo
11/17~11/22	子ども × fukushi(ふくし) × art(あーと) 作品展(仮)
11/24~11/29	「新博物館誌」展
12/1~12/6	第二回 名古屋芸術大学留学生グループ展
12/8~12/13	時を辿る一場アジヨ個展
12/15~12/20	SD合同課題展
年末年始休館	
1/5~1/10	留学生別科 作品展
1/12~1/17	名古屋芸術大学 芸術学部 芸術学科 芸術教養領域 リベラルアーツコース 第四回 卒業研究展
1/19~1/24	舞台美術模型で見る物語
2/16~2/25	2023年度卒業生表彰メダル+ミニメダル お披露目展

Art & Design Center



名古屋芸術大学アート&デザインセンター 〒481-8535 北名古屋市徳重西沼65番地 tel.0568-24-0325 tel/fax.0568-24-2897

WEST CAMPUS

クラブ・同好会紹介《西キャンパス》

1 芸大祭実行委員会 (西キャンパス)

毎年盛り上がりを見せる、学校の一大イベント「芸術祭」の運営・企画をしています。やりがいを求めるならここです!!
他にも、旅行やイベントも企画し、お楽しみが多く存在します。



2 着付け部

個人で道具を揃えなくても大丈夫です!すぐに着付けが練習できる環境が整っています。浴衣や着物、帯はもちろん、小物や本もたくさんあり、お喋りしながら練習できます。



3 サッカー部

サッカーしたことないそんな人でも問題ありません!ここに入れば大学生活は宝石のように輝き、とろける青春も燃えさかる友情も全てが君の手の中に...未経験者超大歓迎です。



4 動画漫画研究部

昨年度は「合同誌」や「アニメーション」を部員の力を合わせて作成しました!西キャンパスの中で最も部員が多い部活ですので、様々なコース同士の交流もあります!!



5 自由音楽部

自由音楽部です!みんなでもっと楽しくなりたい!一緒に楽しみましょう!



6 軽音楽部

学校で友達とバンドを組んでライブをします!そんな誰もが想像した青春をこの部活で実現できます。初心者、経験者、男女、ジャンル関係なく楽しくやっています。ぜひ遊びに来てください!一緒に楽しみましょう!



7 版画部

版画部に入ること、授業時間外にも版画工房を使用できるようになります。また、学内の版画展に参加できます。年間費(共用の溶剤費)は無料です。一緒に版画を学びましょう!



8 バスケットボール部

バスケットボールは他のどんなスポーツよりも自分がどれだけ成長したかがわかりやすい競技だと思います。だから初心者でも大丈夫です!男女問わず大歓迎です!!



9 書道アート部

書の技法や文化、歴史を学びつつ現代のアートとしての書の可能性の追求します。書道アート展の企画参加や書道公募展への出品も行います。その他、書道パフォーマンスのプロデュースなども行います。



10 ワンダーフォーゲルサークル

山登りを中心とした自然と戯れる活動をしています。活動日は不定期で、ゆるく活動中です。初心者でも大歓迎!アウトドア好きな方はぜひ、ご参加ください!



11 テーブルゲーム部

こんにちは!テーブルゲーム部です。テーブルゲーム部は毎週火曜日と木曜日の17時から20時まで楽しくテーブルゲームをして活動しています。よかったですら遊びに来てください!



12 NUA アクアリウム部

主に水槽などの容器の中に自然の中の風景を再現する「アクアリウム」を中心としてさまざまな動植物を愛でるサークルです。毎年芸祭では制作したポトルなどを販売しています。



13 総合メディア同好会

YouTubeでの動画投稿をはじめとする、あらゆるメディアを用いたコンテンツの発信を行います。個性豊かな仲間たちと協力して「つくりたい」を叶えましょう!



14 写真同好会

写真を撮ることを通して、必要な構図を決める力を磨きます。サークル内の仲間と作品を共有し合うことで切磋琢磨し合っています。



15 ドローイングクラブ

人体や風景のクロッキーをしたり、野外に出て芸術鑑賞や自由にドローイングをしています。絵が好きな人、画力を上げたい人、大歓迎です!!みんなでお高め合しましょう!



16 映像研

主に映像制作を行っています。BBQや球技大会、花火などイベントをたくさんやります!去年できたばかりの部なので2年生しかいません!1年生の入学お待ちしております!



17 本場料理クラブ

留学生と日本人のメンバーたちの文化交流チャンスを増やしたいと考えたため、違う国の家庭料理や節句の食べ物作り方を教えることをきっかけに、学内のキッチン工房を利用して異文化交流を図ります。



18 みんなの畑

キャンパスの風景をきれいにするため、土地を緑化します。花を植えたり染料原材料の木など栽培したりして活用しています。「学内の植物をみんなで守ろう」という運動を企画し、キャンパスの風景をきれいにするから、染料や野菜の収穫も楽しめることで、みんなの良い思い出を作ります。



19 卓球同好会

今年度から結成した同好会です。週に1回、経験者・未経験者問わず皆で楽しくゆる〜く卓球しています!



20 プリティーシリーズ同好会

プリティーシリーズを好きな人が集まって、ゆるく楽しむサークルになります。普段は会員間で集まって、ライブ鑑賞をしたり、アーケードゲームをやったりしています。



21 スキースノーボーキャンパサークル

スキースノーボーキャンパサークル(以下スキ部)は名前の通り冬はスキーとスノーボー、夏はキャンプをするとても素敵なサークルです♡♡♡みんなキャンプで大きな肉を焼きましょう!!



22 麻雀ブラザーズ

麻雀ブラザーズです!麻雀ブラザーズ(以下雀ブラ)は世界でいちばん面白いボードゲームと言われていて麻雀を熱量をもって行っています。一緒に麻雀をやりたい!!



23 歴史的研究物研究会

歴史的研究物研究会(以下歴研とする)です。歴研では我が国日本国に現存する様々な建造物を巡り歩きそして我が国の歴史をさらに深く知ることを目的とした倶楽部です。



24 散歩同好会

散歩同好会は、主に大学の周りを散歩して、地域への理解を深めることと適度な運動が主な活動目的です。休日や、長期休みを利用してたまに遠出をして様々な地域へ足を運び、実際に町を歩いて他の地域への理解を深める活動もしています。



25 Fakie Snow Club

主な活動は、スノーボードとスキーです。夏はBBQをして親交を深め、毎週水曜日のバトミントン(自由参加)で体のバランス作りを行います。活動時間は冬休みと春休みです。初心者大歓迎です。



EAST CAMPUS

クラブ・同好会紹介《東キャンパス》

1 芸大祭実行委員会 (東キャンパス)

芸祭に向け企画の発案から当日の運営までを行います。企画力やプレゼン力など、社会に出てから役立つ力を学生の内に身につけることができます。一緒に芸祭を作りましょう!!



2 Jampa swing orchestra

Jampa swing orchestra 略して"ジャンパ"の愛称で呼ばれています!ビッグバンドのサークルでジャズやラテンをやっています!メンバー大募集中です!



3 フットサル部

みんなで楽しくやってます!初心者の方でも大歓迎です!西キャンパスと合同で活動したりするのでどんどん友達が増えます。一緒にフットサルやって大学生生活楽しくしましょう!



4 ミュージックボランティア

依頼された施設で音楽療法のボランティアや演奏会をしています。子どもから高齢者まで幅広い年代の方と音楽の楽しさを共有しています。興味がある人はぜひきてください!



5 ルーディメンツクラブ

基本的に学内で練習をしています。芸祭では今までの成果を発表をしたり、カレーうどん屋を出店したり、冬・夏には宿舎も開催しております!ルーディメンツやりましょう!



6 ダンスサークル

ダンス部はダンスを通じて色々なジャンルや文化などを知っていただけたらと思っています!みんなでワイワイ楽しく!色々なジャンルに触れながら楽しんで活動しましょう!



7 リズム体操部

ラート(鉄の輪を使った器具)で技の習得や演技などに力を注いでいます。芸大祭では派手なデモ演技を披露、時には大会に出場します!マイナースポーツ、一緒に楽しみませんか☆



8 中音部

私たち中音部は、学年問わず仲が良く、学内ライブに向けて楽しく練習しています。他にも、初心者・上級者問わず仲を深めるイベントがあります。興味のある方、バンドを組んでみたい方は、いちど遊びに来てください。



9 EXIA'S(バレエ部)

初心者大歓迎!みんなでもワイワイ楽しくバレエやりましょう!!先輩後輩仲が良く、楽しいサークル活動を夢見る新入生の方々、是非EXIA'Sへ!!



10 録音部

マイク比較やマイキングなど、録音技術の研究をしています!中音部と合同で宿舎や芸祭などのLiveRecやLive動画作成などを実施します。



11 吹奏楽クラブ

私たち吹奏楽クラブは音楽を専攻している学生はもちろん、美術や人間発達などの幅広い学部から集まって日々練習しており、主に、学内で行われる芸祭などで演奏しています。



12 ゴスペル部

ゴスペル部では、ゴスペルならではの歌い方や英語の発音、時代背景等を学び、芸大祭のステージに出演するなどの活動しています。歌うことが大好きな方、大歓迎です。



13 ローターアクトクラブ

こんにちは、ローターアクトクラブです。私たちは主に奉仕活動を行っており、それを通じて社会で活躍している方々と交流しています。



14 劇団超熟アトミックス(演劇部)

演劇を通して様々な体験をしたい人集合!サークルみんな仲良く、先輩後輩の壁なんてありません!自分を素直に魅力的に出せるところです!みんなをまっています!!



15 映像制作同好会

映像制作同好会はぞうさんずという名前で活動しています。ショートムービーからMV、映画など幅広い映像作品を制作していきます。未経験者大歓迎!お待ちしております!



16 和太鼓同好会

こんにちは!和太鼓同好会です!私たちは月・木曜日に活動しています。初心者の方でも大歓迎なので和太鼓に興味がある方・体を動かすのが好きな方は是非来てください!



17 名芸アイドル研究会

主に女性アイドルが好きな方が集まっています。イベントや学祭でのアイドルコピーダンスのステージに立たせていただいております!



18 名芸アンバサダー同好会

2023年に新規で立ち上げられたクラブです!クラブ活動の内容は、名古屋芸術大学の魅力を外へ広げていき、学生自身のアイデアを活かして企画をしていく内容となっております!新規会員も募集しているので、是非ご興味のある方はよろしくお願ひ致します!



19 子ども支援同好会「こもれび」

絵本や製作、歌など子どもに関わる様々な活動をしている同好会です!子どもと関わる活動がしたい、単純に絵本や作ることが大好きな人、どんな人でも大歓迎です!



20 zuppin(ものづくり)

zuppinは、子ども向けのワークショップに参加したり、ハンドメイドや古着を販売したりしています。



21 サイファー同好会

サイファーサークルはヒップホップの文化のひとつでビートに自分の思いをラップ調に語り合う場になってます!皆で自分の思いを語り合ったり時には楽器を使いビートを作ったりしています。



22 S&C(トレーニング)

こちらはトレーニングサークルになります!健康に気遣いたい方や筋トレしたい方はぜひいらしてください。



TOPICS



教育学部 子ども学科

新たに21名の認定絵本士が本学から誕生

2020年度に東海地区では初めて名古屋芸術大学に設置された認定絵本士養成課程。

毎年多くの認定絵本士が本学から誕生していますが、今回は21名の新たな認定絵本士が誕生しました。

6月22日に認定絵本士資格認証式が学内で挙行政され、溝口教育学部長から一人ひとりに認定証が授与されました。その後、絵本専門士や司書教諭という資格取得などをを目指す人のために担当教員からの説明がありました。

また、これまで本学で認定絵本士資格を取得したメンバーが中心となって、子ども支援同好会「こもれび」という会を結成し、「おはなし会」というイベントを数々行ってきていますが、そのメンバーから会への入会を勧める説明なども行われました。

今後も教育学部では、絵本専門の資格取得に向けた学生への支援や、子ども支援同好会「こもれび」の活動を通じて、子どもたちへの貢献を続けていきます。



小動物に親しめる子どもたちを育てられる保育士を目指して



教育学部内での今年度の調査結果ですが、幼少期に昆虫などの小動物に興味を持っていた学生は、なんと100%でした。

しかし、実際には「見たり触ったりする機会が減った。」「リアルに見るようになって怖くなった。」「触った感触に抵抗がある。」などの理由から実際に「見るのも触るのも大丈夫」という学生は、20%程度。そして「見るのも触るのも嫌だ。」という学生は15%程度という結果でした。



このような結果は、保護者や保育士が昆虫などの小動物に対して嫌悪感や苦手意識を持っていることが原因かも知れません。その結果、子どもたちが小動物と触れ合う機会が失われ、

動物嫌いとなってしまう可能性があります。これでは小学校以降の理科の学びにも影響を及ぼすことさえ考えられます。

そこで教育学部では「保育内容演習環境」の授業を通して、研究室で飼育している小動物を教室に持ちこみ、グループ単位で回しながら「見るだけでもよい。」、可能ならば「触ってみよう。」という実習活動を行っています。今年も学生たちは歓声や悲鳴をあげながら小動物に触れる体験をしました。

昆虫や小動物と触れ合いながら子どもたちが成長していく様は、もはやイメージできないのが現代っ子と言っても言い過ぎではありません。こうした経験を活かして、生き物の大切さや共存共栄の意義を改めてしっかりかみしめてもらいたいと思っています。

芸術学部芸術学科 芸術教養領域

高校生の探究学習プログラムへの協力

今の高校生は、1,2年生と3年生で学んでいる内容が違ってきます。1,2年生には、これまで高等学校のカリキュラムにはなかった「探究」という時間が設定されているのです。

この「探究」とは、例えば自分は将来どんな職業に就きたいのか。そしてその職業に就くためにはどんな学校に進学してどのようなことを学ばよいか。などを一人ひとりが考えて調べることが求められています。そんな中で、大学の学びに興味を持つ生徒や、そもそも大学って、高等学校と何が違うのか。研究室ってどんな部屋なのか。など、いろいろな疑問が湧いてきてそれらをしっかり理解していくのも探究学習の重要な要素となっています。

既に本学でも、今年に入って研究室の訪問や学科説明などを受け入れてきましたが、7月13日には愛知県内のある高等学校の2年生数名が本学を訪れ、芸術教養領域の教員や学生たちとともに学び、その学び得た成果を高校生一人ひとりが発表するという本格的な探究学習の取り組みを行いました。終始緊張気味の高校生たちでしたが、最後の発表の時は皆さん堂々と自分の意見を発表され、わずかな時間でしたが、十分に大学での学びを理解していただけたことがわかるほどでした。今後もこうした積極的な高校生たちの参加を楽しみにしていきたいと思っています。



TOPICS PICK UP!

芸術学部芸術学科 舞台芸術領域

『グリム童話の世界』開催

舞台芸術領域にとって待ちに待った8号館スタジオが完成し、春休み期間を利用して「名古屋芸術大学 Presents『グリム童話の世界』」を開催しました。2日間にわたって開催したのですが、あわせて、家族のための朗読コンサート「ブレーメンの音楽隊」と、第七劇場「赤ずきん」の上演。また、ワークショップとして「マリンバと遊ぼう」「影絵と積み木で遊ぼう～月灯りの秘密基地」も開催しました。春休み期間ということもあり、家族そろって鑑賞できる暖かいステージだけでなく、子どもたちにとっては、わくわく感満載の、そして大人たちにはちょっぴり懐かしくも新鮮なステージ。鑑賞された皆さんは人それぞれさまざまな思いを抱いていただけたかと思います。

これからも素晴らしい学生たちと教職員が力を合わせ、より魅力的で完成度の高い作品を多くの皆さんにご覧いただけるよう、がんばってまいります。



舞台芸術領域3年生の発表公演『ピノキオ』の開催

8月25日（金）・26日（土）の2日間、舞台芸術領域1期生の皆さんによる初の発表公演が東キャンパス8号館スタジオにて開催されました。この舞台は2017年に第七劇場で初演された「ピノキオ」を学生による舞台美術、照明、音響でリメイクしての上演であり、鳴海康平先生（本学舞台芸術領域准教授）の演出により、あたたかい雰囲気での公演となり大変好評をいただきました。



芸術学部芸術学科 美術領域

防災について学ぼう! ワークショップに参加



3月11日(土)、名古屋市港区のスマートタウン「みなとアクルス」で開催されたイベント「作ってみよう! マイキャンドル 防災について学ぼう!」(主催:みなとアクルスまちづくり推進協議会)のワークショップに、本学の学生が参加しました。

3月11日は、12年前、東日本大震災が発生した日ということもあり、改めて防災のあり方

TOPICS PICK UP!

について親子で考えるきっかけになるようなイベントになれば、という思いから開催されました。

「みなとアクルス」にある、ららぽーととエネルギーセンターは津波避難ビルに指定されていることも、このワークショップ内で紹介されました。

また、今回の会場となった、ららぽーと3階フードコート「ららスタジオ」では防災に関するパネルが置かれ、参加した皆さんがワークショップの開始を待つ時間や、終了後にパネルを見ている姿が見受けられました。

ワークショップでは災害時にも役に立ち、お部屋に置いてもとても可愛い、オリジナルキャンドルを制作しました。キャンドルが冷えて固まるのを待つ時間を使って防災に関するクイズも行われ、本学の学生が制作したクイズパネルが用いられました。



庄内緑地 初夏の華まつり



名古屋市西区を流れる庄内川のほとりにある総合公園「庄内緑地グリーンプラザ」では、毎年「季節の華まつり」が開催されています。このまつりは年3回開催されているのですが、5月から6月にかけては「初夏の華まつり」と称して開催しており、本学美術領域も今回運営に協力し、さまざまなお手伝いをさせていただきました。敷地内のマップやスタンプラリー台紙の制作などは、初夏の華をひきたて、利用する皆さんに気軽に手に取っていただけるような雰囲気で作っており、参加者に大変好評をいただきました。

また、まつりの最終日となる6月11日(日)には、音楽領域の皆さんによる四重奏コンサート

でイベントを締めくくりました。

この時期は、いよいよこれから梅雨本番を迎えるという時期です。学生たちの活躍によって「庄内緑地グリーンプラザ」を訪れる皆さんには、楽しくて心地よい初夏のひと時が提供できたと感じています。



TOPICS PICK UP!

芸術学部芸術学科 デザイン領域
有松絞りまつりで手ぬぐい販売

6月3日(土)・4日(日)の2日間、テキスタイルデザインコースでは「有松絞り手ぬぐいブランドプロジェクト」と称して、有松絞りまつりに販売ブースを設け、実際に制作した手ぬぐいを販売しました。2009年から続けている有松絞り産地との産学連携授業の実施により、学生が絞りの技法を学び、オリジナルデザインの手ぬぐいを制作し、有松絞りまつりで販売ブースを設けています。実際に手ぬぐいを制作した学生たちは、お客様に商品を納得いただけるよう説明し、直接販売するという貴重な体験をしました。

コロナ禍の数年を除き、例年は大変な賑わいの絞りまつりですが、今年は新型コロナの5類移行の影響もあってか、日本人観光客だけでなく、絞りの浴衣を着た熱心な絞りファンや外国人観光客の姿も見られるなど、一層の賑わいでした。

賑わいだけでなく好天にも恵まれ、販売ブースに用意した品物は1日目で品薄になるほどの売れ行きでした。また、学生たちのTシャツのコスチュームも人気となり、学生たちからは貴重な経験となった2日間でした。



芸術学部芸術学科 音楽領域
ジュニアバンド結団式

6月3日(土)に小中学生に吹奏楽の練習や指導を行う名古屋芸術大学ジュニアバンドが発足し、その結団式が東キャンパス3号館ホールにて行われました。当日はウインドアカデミーコースの学生たちによる演奏でジュニアバンドに入団手続きを済ませた多数の小中学生とその保護者の皆さんをお出迎えし、その後運営メンバーの紹介や楽器の紹介



TOPICS PICK UP!

などを行いました。

楽器の紹介の後、ウインドアカデミーコースによるマツケンサンバⅡとジャンボリーミッキーの演奏になると、子どもたちは身体を揺らしリズムを取り、会場はさらに盛り上がりました。



結団式終了後も、パートごとに質問の時間が設けられ、それぞれに集まり熱心に質問する親子の姿が見られました。どのパートでも新しいチャレンジに向かう子どもたちのはつらつとした笑顔が印象的でした。

国際交流センター

留学生別科の研修旅行

7月7日(金)。日本では「七夕(たなばた)」の日です。1年に1回、天空の天の川で「織姫」と「彦星」が会う日とされ、日本の風習では、短冊に願い事を書いて笹に結ぶと願いが叶うなどとも言われている良き1日です。

もともと七夕とは、中国伝来の儀式「乞巧奠(きっこうでん)」が由来という説があります。この「乞巧奠」が日本に伝わったのが奈良時代とされています。そんなわけで天気にも恵まれたこの七夕の良き日に留学生別科では大型バス2台に分乗し、日本古来の古の都でもある「奈良県」へ日帰り研修旅行に行ってきました。

奈良と言えば「鹿」。暑い中でしたが、寺院仏閣の見学だけでなく、存分に鹿と戯れた学生たち。日頃の厳しい日本語の勉強を忘れさせるほどの体験ができたのではないのでしょうか。



TOPICS PICK UP!

「国際交流子ども芸術教室」の開催

7月8日(土)に本学国際交流センターと北名古屋市国際交流協会と共催で、「国際交流子ども芸術教室」を開催しました。当日は湿度も高く少々蒸し暑い環境でしたが、会場となった西キャンパスには北名古屋市内の小学生39名、そして本学の学部、大学院、交換留学生合計12名が参加し、熱心に作品の制作や鑑賞に取り組んでいました。

はじめのうちは、緊張していた小学生たちも次第に学生たちと打ち解けた様子になり、フレンドリーな雰囲気にならなれながら一緒にスケッチを楽しんでいました。そして、子どもたちと留学生の笑顔と賑やかな声が響きわたるなか、自由で元気な作品が出来上がっていきました。

また当日は、Art&Design Center West(アート&デザインセンター ウェスト)で開催中の「交換留学生作品展」もみんなで訪れ、作品解説や質疑応答の場(アーティスト・トーク)も経験しました。

子どもたちは、作品にのめり込んだ様子でしげしげと眺めている子もいれば、作品の細かい技法などをチェックし感動している子など、さまざまな表情を見せ楽しく鑑賞しているようでした。



本学の新寄附事業「名古屋芸大サポーターズクラブ」が始まりました！

長らく本学の寄附事業として皆様からのご支援を頂いてまいりました本学の寄附事業「名古屋芸大生夢サポート募金」がフルリニューアルし、新たな寄附事業「名古屋芸大サポーターズクラブ」として生まれ変わりました。



名古屋芸大サポーターズクラブは、名古屋芸術大学の発展と、その知財を原資とした地域・社会への還元による、持続的なサイクルを生み出すために設立された本学の寄附事業です。

18歳人口が減少する中、今後将来に渡って本学が自立的に持続していくためには、学納金のみに依存しない大学運営は重要な課題のひとつです。その為には本学の発展の為だけに寄附を募るのではなく、特定公益増進法人としての社会的使命を果たし、地域の発展の為、全ての方と共創していくことが必要です。

今回のリニューアルでは寄附事業を達成させるため、新たに事業ミッション・ビジョン・バリューを設定し、重要な行動指針を設けています。その詳細は是非とも一度サイトをご覧ください、ご一読いただけますと幸いです。

【名古屋芸大サポーターズクラブ】

<https://nua-supportersclub.com/>



また従来の一般寄附に加えて新たな寄附メニューも多数新設致しました。

＜クラウドファンディング＞

クラファン事業運営企業の READYFOR 社と提携し、特設サイトを設けました。学生と共

に実施する様々な地域・社会貢献事業や研究、教学の充実など、今後多様なプロジェクトを実施し、ご支援の募集と共にその活動を広くアピールしていきます。

＜ふるさと寄附サイト＞

いわゆる自治体が実施する「ふるさと納税」の大学版事業です。本学近隣の事業者様や卒業生の商品、本学オリジナルグッズなどを返礼品としてお届けします。

＜キモチと。＞

ブックオフコーポレーションが運営するリユース募金プラットフォームとの提携を開始しました。不要な書籍、CD、ゲーム等を買取りに出していただくとその買取金額がそのまま大学に寄附される仕組みです。

その他、名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団等、本学の楽団をご支援いただく賛助会員の募集や、飲料を購入していただくと売り上げの一部を大学に寄附いただける自販機の設定など、多彩な寄附メニューがございます。

またサイト内では寄附に関わるお知らせやコラムなど様々な情報も今後更新してまいります。詳しくは上記サイトで是非とも御確認をお願い致します。

保護者の皆様におかれましても是非とも寄附を通じて未来の創造の一翼を担い、次世代への希望を育むご支援を頂けますと幸いです。私たちサポーターズクラブは、あなたと共に、よりよい未来を築いていくことを心より願っております。

親の想い

悔いのない大学生活を

芸術学部 芸術学科 美術領域 洋画コース
2年生 母 松久 美奈子

今回の原稿依頼の由縁ですが、後援会の理事をやらせていただく事になったためです。娘は私に似て引込思案なところがありますが、岐阜から知り合いのいない大学に通い、2年生になる時、デザイン領域から美術領域に転域しました。正直大丈夫かなと思いましたが、本人の意志が固く、先生とも相談しながら決めたようで、私には報告だけでした。私は見守る事しかできませんが、頑張っている娘を見習い、私も娘のサポートに少しでもなればと思い、理事をやらせていただく事にしました。7月には後援会の学生支援に参加し、学生さんや理事の方、サポートにみえた保護者の方と交流をすることができ、とても楽しい時間を過ごす事ができました。他の学年の保護者の方の話も聞け、とても参考になりました。これからも機会があれば参加したいと思っています。娘を通して私の世界も広がり、娘にとっても感謝しています。これからも家族で娘の応援をしていきたいと思えます。



成長していく娘と大学に感謝

芸術学部 芸術学科 美術領域 工芸コース
1年生 母 三浦 容子

大学生の子を持つ親。すっかり子育てが終わり、自分の人生を満喫している。そんなイメージはこの4月からがらっと覆されました。新生活に不安でいっぱいの中、とても事細かく、手厚くご支援くださる大学の教授の方々、教務課の方々には大変お世話になっております。

総会の際の個別相談会では親の悩みにも親身に相談にのっていただけました。娘が新しい環境でうまくやっていけるのか不安でいっぱいでしたが、お話を聞いていただいたことで大変安心しました。

娘も先日、教授と30分の面談がありました。あっという間だったとのことでした。これまでは先生とお話するときは緊張してしまい、うまく話せなかったようですが、そんな娘の姿を見て、成長を感じ、うれしくなりました。

こうして娘は少しずつ社会に出て、一人前の大人に成長していくのですね。親として子から手が離れるとは親が少し離れて見守っていくことだと実感しています。今後もよろしくお願ひします。



子の想い

夢と現実のぶつかり合い

芸術学部 芸術学科 音楽領域
声優アクティングコース 3年生
松平 七緒

2021年4月。将来の夢に近づき、叶えるという思いを胸に入学した。しかしその1年後である2年生。学校内にあるホールを使い、先生方や友人、家族だけでなくSNSを使い多くの方が訪れる公演が行われるのである。

コロナという存在をどこか頭の片隅に置いていた私は例年通り行われるに違いないと思っていた。公演が行われる1月に向けて講義内だけでなく、空き時間や長期休暇を使い稽古を続けていた。しかし、その時期に他コースでの集団感染や日本の感染者数増加等があり、公演自体を実施するののかという不安が仲間とともにあった。結果実施されたが、当たり前で与えられる環境だと思いついてはいけないうことに気づかされた。たとえどれだけ努力を重ねても本番が近づいたとしても何か一つのきっかけで舞台自体が無くなってしまふという恐ろしさとともに稽古で真剣に役と向き合うことで違う舞台上にも活かすことができるということを改めて実感した。

今後も新たなウイルスであったり、また別の問題によって私自身の夢とぶつかってしまうことがあると思う。そのときにどう対処していき、今までの経験を活かすことができるかということ意識しつつ、現在の学校生活を大切に学んでいくとともに仲間と切磋琢磨していきたい。



文芸の巣から

芸術学部 芸術学科 デザイン領域
文芸・ライティングコース 1年生
杉田 隼

大学生活、始めました。不慣れな点もあったが無事に前期の授業を終えることができました。文芸ライティングコースというのは、少々不思議で一学年ごとに利用する部屋が分かれていて一人一人のスペースが貰える。それに部屋のカギは、いつでも開いている為自由な時間を過ごす事や課題に取り組む事ができる。同じ一年生とはルームシェアの同居人位の関係性に落ち着いた。同じコースの一年生は私を含めて5人しかおらず男女比率4対1と名芸では珍しい比率になっている。2年生でどんな生徒が増えるのか少し楽しみにしている。

大学生活について「楽、暇、遊べる」といった意見を目にする事があった。だが私は「自分が納得できる生き方」をするために名芸に入学した。その為白髪になった後「人生の思い出の中で大学生活が一番大変で充実していた」と甥や姪に笑って話してみたい。そんなことを思いながら提出期限日、課題の量に胃を痛めている。後期の授業では、もう少し計画的に課題へ素早く取り組み小説や詩を書く時間を増やして学びを深めたい。以上文芸の巣から茶髪のひよこがお送りしました。学びを有意義に過ごしてほしいと私は願う。



後援会入門



■後援会の成り立ち

名古屋芸術大学後援会は、1970年（昭和45年）、大学開学と同時に設立された「父母の会」を始まりとします。10年後、「父母の会」を「名古屋芸術大学学生生活後援会」（1980年）に改組し、その後「名古屋芸術大学学生後援会」（1996年）、「名古屋芸術大学後援会」（1998年）、「名古屋芸術大学・大学院後援会」（2013年）と4度の名称変更を経て、2020年度定期総会で再び「名古屋芸術大学後援会」と改称して現在に至ります。

■後援会の目的

後援会の「目的」は会則第2条に定められています。

ちなみに後援会の設立当初は、「学生生活後援会」という名称からもわかる通り、学生たちの生活支援と大学との連絡を主たる目的としていました。しかし時代の変遷と大学の発展に伴って事業内容も見直され、現在では機関誌「後援会報」の発行（1986年、タブロイド版の新聞形式で創刊）、学生の福利厚生、研修活動、教育・研究活動助成、国際交流、教育懇談会の充実、課外活動援助、就活支援等、多岐にわたる事業展開を行っています。後援会の「大学とご家庭をつなぐ懸け橋」としての役割は、ますます重要なものとなっています。

■後援会の基本的立場

後援会は常に不偏不党・公平中正を旨とします。後援会はいかなる政治的イデオロギー、宗教思想、特定の団体や個人の主義主張にも与（くみ）せず、支配されることもありません。立場は常にニュートラル（中庸）です。

■後援会の組織と運営

本会の会員は正会員（学部と大学院在学生の保護者）、OB・OG会員（顧問）、賛助会員（協賛企業など）から構成されています（会則第4条）。

総会・理事会は会長が招集し（会則第9条）、会長、副会長、監事の他20名前後の役員と理事から構成されます（会則第5条）。決算・監査、及び年度予算案・事業計画等の重要事項を企画立案し、総会での審議を経て事業を実施します（会則第10条）。

事業を実施するため、総務委員会・事業委員会・広報委員会の3つの常置委員会があります（会則第13条第1項～第3項）。

また2020年度から会則が改正され、現在、サークル委員会、後援会学生支援サポートチームがあります（会則第13条後段）。

各役員・委員会の職務分掌については（本誌35頁）をご参照ください。

■後援会の主な事業

後援会の主な事業は次のとおりです（会則第3条）。

1. 支援事業

教育・研究支援、課外活動援助、学内の環境整備や福利厚生の充実を目的とした学生福利厚生援助、国際交流支援、就職活動など、学生生活を多方面からバックアップしています。

2. 研修事業

後援会改革の重点課題である理事会メンバーの意識改革と資質向上を目的とする研修会や各種イベントの企画運営に取り組んでいます。芸術探究と親睦を兼ねて実施される後援会と大学教職員の合同研修も毎年1回、実施しています。

3. 広報事業

「後援会報」の創刊は1986年。「後援会報」は年2回発行、前期号（9月）と後期号（3月）の2回に分けて、学生と保護者に必要な情報満載でお届けしています。後援会創立50周年を機に、編集方針も体裁も一新。フルカラーで生まれ変わりました。これからも大学とご家庭を結び、読み易く愛される「会報」作りを目指します。

■後援会事務局

後援会事務局は東キャンパス12号館に置かれ、専従職員が事務処理に当たっています（平日9:00～17:00、土日祝休み）。連絡先は本誌をご覧ください。



歴代の「後援会報」左端が創刊号

名芸大入門

■開学50周年迎えた芸術系総合大学

名古屋芸術大学は学校法人名古屋自由学院を経営母体とし、昭和45年（1970年）に創立され、令和2年（2020年）開学50周年を迎えた芸術系総合大学です。附属校として、附属クリエ幼稚園、滝子幼稚園があり、関連機関として、認定こども園森のくまっこ、愛知保育園、たきこ幼稚園、たきこ第二幼稚園にじいろがあり、関連会社として(株)クレアーレがあります。

■名古屋芸術大学をもっと知ろう

「今日から名古屋芸術大学生の保護者」となった後援会員の皆様、私たち保護者にとっていま一番必要なこと、それは名古屋芸大を知ることです。名古屋芸大がめざす目標や教育方針をしっかりと理解し、見識を深め、自らも一緒に学んで行こうとする姿勢を持つことが大切です。

■「大学案内」は最高の入門書

それでは何から始めるべきでしょうか。まず真っ先に、『大学案内』をお読みください。『大学案内』は文字通り名古屋芸大の総合案内です。名古屋芸大の入門書として、これ以上のものはありません。

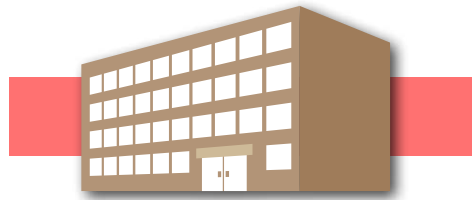
■「名古屋芸大グループ通信」・「後援会報」を読む

次に「名古屋芸大グループ通信」や「後援会報」を読むことです。これらは保護者である私たちが定期的に入手できる第1次資料であり、学生と保護者にとって必要な大学情報が毎号掲載されています。



■SNSには名芸大の情報がいっぱい

YouTubeやインスタグラムなどには、名古屋芸大の入試案内から授業風景、キャンパスライフに至るまで多数の動画や写真がアップされています。これらの情報は、名古屋芸大および学生たちの広範囲にわたる活動を知る上で大変役立ちます。取捨選択しつつ、楽しみながらご覧いただけます。



■コンサート・展覧会・イベントに行こう

さらに名古屋芸大芸術学部各領域、および教育学部が実施するコンサート、展覧会、各種イベントに保護者が積極的に参加することで、大学と芸術が一層身近な存在となります（イベントスケジュールは本号19頁～20頁参照）。ちなみに名古屋芸大は「地域社会との連携」、「地域に開かれた大学」を目指し、2008年（平成20年）10月、地元である「北名古屋市との連携に関する協定」を締結しています。また北名古屋市内には「名古屋芸術大学地域交流 LABO」（名鉄犬山線「徳重・名古屋芸大駅」から徒歩2分）や、「名古屋芸術大学アートスクエア（文化勤労会館）」（西キャンパスから徒歩5分）などの関連施設もあります。

■名古屋芸大公式ホームページ

イベント情報は、「後援会報」（年2回9月と3月に発行）や、大学のホームページで公表されています。（名古屋芸大ホームページ）
<https://www.nua.ac.jp>

■チラシやパンフレットは両キャンパスの事務室で

規模の大きなイベントになるとチラシ等が配布される場合があります。コンサートや展覧会など、チラシやパンフレットは東西両キャンパスの事務室に置いてあります。お子様の下校時や保護者様でもどなたでも、ご自由にお持ち帰りいただけます。

■大学各種お問い合わせ先



資料請求お問い合わせ



お問い合わせ先一覧

後援会だ！ 全員集合



【後援会集合写真】



【総務委員会】



【事業委員会】



【広報委員会】



【後援会学生支援サポートチーム】

- ・ 会 長……会務を統括し、後援会の舵取りを務めます。
- ・ 会 計……後援会の会費の管理を執り行います。
- ・ 書 記……総会・理事会の開催を通知し、議事を正確に記録保管します。
- ・ 総務委員会……後援会の運営と組織の強化をはかります。
- ・ 事業委員会……研修会や学生支援など各種イベントを企画し運営します。
(後援会学生支援サポートチーム)
- ・ 広報委員会……大学と家庭を結ぶ後援会報の編集発行をします。
- ・ 会計監査……後援会の会計を監査し、定期総会において監査結果を報告します。
- ・ 監 事……総会で決定された後援会の業務執行、及び会計実務が適正に行われているか監督します。



後援会事務局
山下 和子
株式会社クリアーシ常駐

名古屋芸術大学後援会会則

- 第1条 本会は名古屋芸術大学後援会(以下「本会」という)と称し、事務局は名古屋芸術大学内におく。
- 第2条 本会は名古屋芸術大学の教育方針に基づき、大学諸活動の後援を目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- (1) 学生の課外活動への援助と学生の福利厚生に関する援助。
 - (2) 大学の正常な運営への寄与と、保護者の希望を大学に反映させる活動。
 - (3) その他本会の目的達成に必要と認める事業。
- 第4条 本会は名古屋芸術大学学生(大学院生を含む)の保護者または、これに代わる者及び理事会が認めた本学卒業生の保護者、並びに本会の趣旨に賛同する企業または事業主等(以下、「賛助会員」という。)をもって組織する。
- 第5条 本会に役員及び理事をおく。
- 1 役員は、次の各号に掲げる者とする。
 - (1) 会長1名
 - (2) 副会長4名
 - (3) 監事1名
 - (4) 会計監査2名
 - (5) 書記1名
 - (6) 会計1名
 - 2 本会に理事若干名を置く。
- 第6条 本会の役員及び理事の選出は次の方法による。
- (1) 役員は総会において会員の中から選出する。
 - (2) 書記、会計は役員の中から会長が委嘱する。
 - (3) 役員は任期は1カ年とする。但し再任は妨げない。
 - 2 理事の選出は、理事会において会員の中から選出する。
 - (1) 理事の任期は1カ年とする。但し再任は妨げない。
- 第7条 本会役員は次のとおりとする。
- (1) 会長は会務を統括し、副会長は会長を補佐し、会長が事故ある時はその代理をする。
 - (2) 監事は会務を監査する。
 - (3) 書記、会計は会長に委嘱された会務を行う。
- 第8条 本会の会議は総会、理事会とし、議長はその都度選出する。

- 第9条 定期総会は原則として年1回、会長が召集する。必要と認めた場合は臨時総会を開くことができる。
- 第10条 総会は次の事項を審議・決定する。
- (1) 事業の実施、収支決算及び予算に関する事。
 - (2) 会則の改定、会の解散に関する事。
 - (3) 役員を選出、その他役員が必要と認めた事項。
- 第11条 総会は出席会員で成立し、議事は出席会員及び出席者に委任した過半数をもって議決する。
- 第12条 理事会は出席役員・理事で成立し、会長が召集、議事は出席役員・理事の過半数で議決する。理事会は総会への提案と決定事項の実施、運営にあたる。
- 第13条 本会にその目的を達成するために次の委員会をおく。また、必要に応じて理事会の承認を得て新たに委員会を設置することができる。
- (1) 総務委員会
 - (2) 事業委員会
 - (3) 広報委員会
- 第14条 委員会に委員長1名、副委員長2名以内および委員若干名をおく。委員長は副会長が兼務し、副委員長及び委員は理事のうちから理事会の同意を得て会長が指名する。
- 第15条 本会に顧問をおくことができる。顧問は理事会の承認により、会長が委嘱し、会長の要請により各会議に参加し意見を述べる。
- 第16条 本会の経費は、会費及び寄付金をもってこれにあてる。会費は入学時16,000円、2年次以降大学院生までは年額10,000円とする。賛助会員の会費は別途定める。
- 第17条 本会の会計年度は、4月1日より翌年3月31日までとする。
- 第18条 本会則の運営に必要な事項は、理事会の議を経て会長が定める。
- 附則
- 1 本会則は昭和62年6月22日から実施する。
 - 2 本会則は昭和63年6月12日一部改正し実施する。
 - 3 本改正会則は平成10年5月31日から実施する。
 - 4 本改正会則は平成25年5月19日から実施する。
 - 5 本改正会則は平成26年5月18日から実施する。
 - 6 本改正会則は令和2年7月5日から実施する。

後援会旅費規程(抜粋)

(目的)

第1条 本規程は、名古屋芸術大学後援会の役員、理事および会員の用務出張に要する旅費に関する事項を定める。

(旅費の種類)

第2条 旅費の種類は、鉄道賃、車賃、船賃、航空賃、日当および宿泊料とする。

(旅費の経路と計算)

第3条 旅費は自宅または名古屋芸術大学を基点とし、一般的な最短経路によって計算する。ただし、用務の都合または天災その他やむを得ない理由で順路を経由し難い場合には、現に経過した路線によって計算する。(以下省略)

附則この規程は、令和2年7月5日から施行する。

後援会表彰規程(抜粋)

(目的)

第2条 この規程は、後援会表彰を公正かつ円滑に行うとともに、後援会員(顧問含む)、学生、教職員の功績をたたえることで、後援会活動に対する意欲向上、士気の高揚および後援会事業の改革・発展を促すことを目的とする。

(選考基準)

第4条 後援会員、学生または教職員の個人あるいはグループが次の各号の一つに該当するときは、これを表彰する。

- (1) 後援会活動に誠実で、特に他の会員の模範となるとき
- (2) 永年にわたり後援会活動への貢献が顕著なとき
- (3) 学業成績が著しく優れ、または各種コンテストで上位入賞したとき
- (4) 国家的・社会的功績があり、後援会および大学の名誉となるような行為があったとき
- (5) その他前各号に準ずる行為または功績があり表彰すべきであると認められた場合 (以下省略)

附則この規程は令和2年7月5日から実施する。

名古屋芸術大学後援会 顧問の委嘱に関する内規

- 1 名古屋芸術大学後援会の顧問は、原則として、理事会の承認に基づき会長、副会長経験者の中から会長が委嘱する。
- 2 顧問の任期は、会長経験者は15年、副会長経験者は10年とする。
- 3 この内規に基づき処理できない場合は、会長の判断により執行し理事会の承認を得るものとする。

附則この内規は平成17年4月1日から適用する。

附則本改正内規は令和2年7月5日から適用する。

名古屋芸術大学後援会 弔慰に関する内規

- 1 学生が死亡したときは、担当者からの申請に基づきその家族に対し、弔慰金10,000円を給付する。
- 2 保護者(父・母)が死亡したときも、担当者からの申請に基づきその家族に対し、弔慰金10,000円を給付する。
- 3 役員および理事の2親等血族および1親等の姻族が死亡した場合は、弔慰金として10,000円を給付する。
- 4 弔慰金の給付については、事由の発生から1年以内に後援会事務局に申請されたものに限る。
- 5 この内規により処理できない場合は、会長の判断により執行し理事会に事後報告する。

附則1 この内規は慣例的に実施していたものを平成15年4月1日付けで明文化する。

附則2 (略) 附則3 この改正内規は、令和2年7月5日より施行する。

名古屋芸術大学後援会 公認サークル活動補助に関する内規

- 1 名古屋芸術大学後援会公認サークルである、「絵画グループ『壁の華』」及び「せせらぎ合唱団」の活動を活性化させるため、活動補助に関する事項を定める。
- 2 通常のサークル活動における講師への謝金(交通費等を含む)は、サークルが徴収する会員からの月会費で賄うため、補助には含まない。
- 3 学内外の会場で発表会等の活動を開催する場合に必要な会場レンタル費、運搬費、演出用品購入費、賛助への費用、及びこれらに準ずる費用等の一部について、これを給付する。
- 4 緊急を要する場合あるいはこの内規で処理できない場合は、会長判断により執行した後、理事会に事後報告するものとする。

附則この内規は、令和4年5月22日より施行する。

絵画グループ「壁の華」会員募集

絵を描くのは苦手ですか？誰でも最初は上手く描けるか不安です。

私達、絵画グループ「壁の華」は名古屋芸術大学後援会の有志により活動を続けています。

毎月一回、大学の先生方により懇切丁寧な指導を頂き、初心者の方も無理なく自然に絵画を楽しめる事が出来ます。

1年間を通して私達と絵画以外にアクセサリー、陶芸と芸術を楽しみましょう。

詳しくはメールにて連絡致します。

皆様のご参加、お待ちしております。



【活動状況】

1. 年会費：12,000円
2. 日 時：基本毎月第3日曜日
午後2時～4時
(受講科目により変更があります。)
3. 開催場所：西キャンパス、その他
4. 受講科目：日本画・洋画・工芸



問い合わせ先

会 長 石黒 和 広
運営委員長 余吾 めぐみ
e-mail : kabenohana.nua@gmail.com



「せせらぎ合唱団」団員募集

せせらぎ合唱団は、名古屋芸術大学後援会公認の合唱サークルです。

「みんなで歌って楽しもう」と在校生や卒業生の父兄が集まり1998年から活動しています。

「せせらぎ」とは、小川の流れやその音のことです。一人の声は小さいですが、仲間の声を聞き合わせると、素晴らしいハーモニーになります。

主に歌っているのは、皆様も聞き覚えのある日本語の曲ですが、なかには江端先生の編曲で「せせらぎオリジナル」にして歌ったりしています。

声を出すことで健康と楽しさを実感できるこのサークルへ、ぜひ参加してください。皆様のご参加、お待ちしております。



【練習日】

毎月第3土曜日の午後1時から2時30分まで

【場 所】

主に東キャンパス4号館の3階の多目的ホール

【年会費】

12,000円

【指導者】

本校の卒業生である山田正丈先生と江端智哉先生により、発声の仕方から各パートの音取りを丁寧にご指導いただいています。

【活動内容】

芸大祭、名古屋芸術大学フィルハーモニー管弦楽団「第九」演奏会参加等。

問い合わせ先

会 長 平井 友明
副会長 近藤 結花
e-mail : jhonsunuputi38@gmail.com



後援会で一緒に活動しませんか

日頃より名古屋芸術大学後援会へのご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

後援会は、名古屋芸術大学の目的と教育方針に基づき、学生の福利厚生と大学の教育研究活動への各種支援活動を行っている在学生の保護者の会です。

後援会のお子様方に充実した学生生活をお送り頂くとともに、保護者と大学教職員との親睦交流を図る研修、後援会報の発行、会員のための絵画とコーラスのサークルなど、みんなで楽しく活動しています。

後援会では現在、いっしょに活動していただける仲間を募集しております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

tel : 0568-26-3355
fax : 0568-26-2101
e-mail : kouenkai@nua.ac.jp

副会長(総務委員長) 丹羽 里美

後援会賛助会員紹介

名古屋芸術大学グループに学ぶ学生・園児のためのよりよい教育・研究の環境づくりを支援
地域との共生を通して名古屋芸術大学グループ全体の発展に貢献



株式会社クレアーレ 名古屋芸大グループ

CREARE

〒481-0006 愛知県北名古屋市熊之庄古井 281
名古屋芸術大学東キャンパス 12号館 6階
TEL(0568)26-3355 FAX(0568)26-2101

- 大学内図書館の運営
- 後援会事務局
- 損害保険の代理店
- 大学施設の貸出業務
- 学生生活支援(家電販売・Wi-Fiレンタル・住居斡旋など)
- 袴レンタル
- 自動車教習所連携
- 音楽教室
- 各種カルチャースクール



【本社・演奏事業部】



【名古屋音楽学校】



【名芸クリエイツ滝子】



デザインから印刷・製本までトータルでお任せ！！

総合印刷

- ・チラシ・名刺・はがき・伝票・パンフレット・カタログ
- ・ポスター・自費出版・製本・企画・デザインetc...

有限会社 住吉孔版社

三重県四日市市住吉町 6-8

TEL 059-365-1924

FAX 059-364-2950

info@sumiyoshikouhan.co.jp

http://www.sumiyoshikouhan.co.jp

【編集後記】

この度、「名古屋芸術大学後援会報」第75号を発刊するにあたりご尽力をいただきました関係者各位に心より感謝を申し上げます。とりわけ、2021年度会長でコロナ前、コロナ禍での活動を支えてこられた矢野章子顧問には、編集会議において多大なるご助言を頂きました。この紙面をもって御礼申し上げます。

今回の表紙は本学の在生学生にお願いして、画期的でインパクトのあるものになっております。

コロナ禍による制限も徐々に緩み、編集会議は、昨年開設した後援会室にて皆で活発に意見交換して有意義で楽しい時間を過ごすことができました。今後ともご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

副会長(広報委員長) 木俣 清子

名古屋芸術大学後援会報 第75号

- 発行日 令和5年(2023年)9月30日
- 発行人 恒川 和久
- 編集 名古屋芸術大学後援会広報委員会
(木俣 清子、村瀬 裕子、濱口 麻祐子、大橋 美佳、中野 美樹、立石 恵美、西脇 綾子)
- 発行所 名古屋芸術大学後援会
〒481-0006 愛知県北名古屋市熊之庄古井 281 番地
名古屋芸術大学(東キャンパス)12号館 6階
tel: 0568-26-3355 fax: 0568-26-2101
e-mail: kouenkai@nua.ac.jp
- 印刷所 有限会社 住吉孔版社
【無断転載禁止】

本誌掲載の記事(表紙、本文、図表、写真、イラスト等)を本会及び著作権者の承諾なしに無断で転載(翻訳、複写、データベースへの入力、インターネットでの掲載等)することを禁じます。

名古屋芸術大学後援会

NAGOYA UNIVERSITY OF THE ARTS SUPPORT SOCIETY